



IBM データ・ マイグレーション・ キット

ユーザーズ・ガイド

注: 本書の情報およびこの情報がサポートする製品をご使用になる前に、B-1ページの『付録B. Product warranty and notices』に記載されている情報を必ずお読みください。

原典: IBM Data Migration Kit User's Guide

発行: 日本アイ・ビー・エム株式会社

担当: ナショナル・ランゲージ・サポート

第1刷 2001.8

この文書では、平成明朝体™W3、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、平成角ゴシック体™W5、および平成角ゴシック体™W7を使用しています。この(書体*)は、(財)日本規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。

注* 平成明朝体™W3、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、
平成角ゴシック体™W5、平成角ゴシック体™W7

© Copyright International Business Machines Corporation 2001. All rights reserved.

Translation: © Copyright IBM Japan 2001

目次

安全について: 最初にお読みください	v
本書について	vii
オプションの登録	vii
インストールおよびユーザーズ・ガイド	1-1
製品説明	1-1
サポートされるオペレーティング・システムの組み合わせ	1-2
システム要件	1-2
データ・マイグレーション処理	1-3
以前のコンピューターでのイーサネット・アダプターのインストール	1-3
デスクトップ・コンピューターでのイーサネット・アダプターのインストール (PCI 付きのデスクトップ・キット)	1-4
デスク・コンピューターへのイーサネット・アダプター・デバイス・ドライバのインストール	1-5
モバイル・コンピューターでのイーサネット・アダプターのインストール (PC カード付きのモバイル・キット)	1-10
Windows 2000、Windows Me、Windows 98、および Windows 95 を使 ってのイーサネット PC カードのインストール	1-10
Windows 98	1-11
Windows 95	1-11
IBM データ転送ソフトウェア	1-11
以前のコンピューターでの IBM データ転送ソフトウェアのインストール	1-12
新しいコンピューターでの IBM データ転送ソフトウェアのインストール	1-16
データ・マイグレーションの実行	1-20
新しいコンピューターでの転送処理の開始	1-21
付録A. Help and service information	A-1
Warranty information on the World Wide Web	A-1
Online technical support	A-1
Telephone technical support	A-1
付録B. Product warranty and notices	B-1
Warranty Statement	B-1
IBM Statement of Limited Warranty	B-1
Part 1 - General Terms	B-1
Part 2 - Country-unique Terms	B-4
Processing date data	B-12
Trademarks	B-13
Electronic Emissions Notices	B-13
Federal Communications Commission (FCC) statement	B-13

付録C. トラブルシューティング、ヒント	C-1
トラブルシューティング	C-1
ヒント	C-2
ユーザー名とパスワードを使っての Windows コンピューターへのログ オン	C-2
Windows コンピューターでのユーザー名パスワードの変更	C-4
Windows コンピューターの名前の変更	C-5
Windows 2000	C-5
Windows Me、Windows 98、および Windows 95	C-6
ファイルおよび印刷共有を使用不可にする	C-6
Windows 2000	C-6
Windows Me、Windows 98、および Windows 95	C-6

安全について: 最初にお読みください

本製品を取り付ける前に、Safety Information (安全に関する情報) をお読みください。

مج، يجب قراءة دات السلامة

Antes de instalar este produto, leia as Informações de Segurança.

在安装本产品之前，请仔细阅读 **Safety Information** (安全信息)。

Prije instalacije ovog produkta obavezno pročitajte Sigurnosne Upute.

Před instalací tohoto produktu si přečtete příručku bezpečnostních instrukcí.
Læs sikkerhedsforskrifterne, før du installerer dette produkt.

Ennen kuin asennat tämän tuotteen, lue turvaohjeet kohdasta Safety Information.

Avant d'installer ce produit, lisez les consignes de sécurité.

Vor der Installation dieses Produkts die Sicherheitshinweise lesen.

Πριν εγκαταστήσετε το προϊόν αυτό, διαβάστε τις πληροφορίες ασφάλειας (safety information).

לפני שתתקינו מוצר זה, קראו את הוראות הבטיחות.

A termék telepítése előtt olvassa el a Biztonsági előírásokat!
Prima di installare questo prodotto, leggere le Informazioni sulla Sicurezza.

製品の設置の前に、安全情報をお読みください。

본 제품을 설치하기 전에 안전 정보를 읽으십시오.

Пред да се инсталира овој продукт, прочитајте информацијата за безбедност.
Lees voordat u dit product installeert eerst de veiligheidsvoorschriften.

Les sikkerhetsinformasjonene (Safety Information) før du installerer dette produktet.

Przed zainstalowaniem tego produktu, należy zapoznać się z książką "Informacje dotyczące bezpieczeństwa" (Safety Information).

Antes de instalar este produto, leia as Informações sobre Segurança.

Перед установкой продукта прочтите инструкции по технике безопасности.

Pred inštaláciou tohto zariadenia si pečítajte Bezpečnostné predpisy.

Pred namestitvijo tega proizvoda preberite Varnostne informacije.

Antes de instalar este producto lea la información de seguridad.

Läs säkerhetsinformationen innan du installerar den här produkten.

安裝本產品之前，請先閱讀「安全資訊」。

本書について

本書には、IBM[®] データ・マイグレーション・キットに関する情報が含まれています。本書は 2 つのパートに分かれています。

パート 1: インストールおよびユーザーズ・ガイド

このセクションは、製品説明、インストール、および操作手順を含み、次の言語に翻訳されています。

- フランス語
- ドイツ語
- スペイン語
- イタリア語
- ブラジル・ポルトガル語
- 中国語 (繁体字)
- 日本語

パート 2: 付録

このセクションには、ヘルプとサービス、保証、および特記事項の情報が含まれています。

領収書またはクレジットの控えは必ず保管しておいてください。保証サービスを受けるのに必要な場合があります。

オプションの登録

このたびは、OPTIONS by IBM[®] をお買い上げいただき、ありがとうございます。少しお時間をいただき、この製品を登録して、IBM が今後よりよいサービスをお届けするのに役立つ情報を提供してください。お客様のフィードバックは、お客様にとって重要な製品やサービスを開発したり、お客様とコミュニケーションするよりよい方法を開発する上で、IBM にとって貴重なものです。このオプションは、下記の URL にある IBM Web サイト (英語) で登録してください。

<http://www.ibm.com/pc/register>

IBM は、お客様が登録された製品に関する情報と更新を、Web サイトの質問事項でそれ以上情報を受け取りたくないとお客様が意思表示するまでお送りします。

インストールおよびユーザズ・ガイド

本書には、製品説明、ハードウェアとソフトウェアのインストール手順、および製品の使用が含まれています。

注: このオプションの使用についての追加のヒントは、IBM Support Web サイトをチェックしてください。Web サイトにアクセスするには、以下の手順に従ってください。

1. お使いの Web ブラウザーで <http://www.pc.ibm.com/support> をアクセスします。
2. 「Browse the Support Site」プルダウン・メニューで、「**Options**」を選択します。
3. 「IBM Options Support」ページで、「Category」プルダウン・メニューから「**Data Migration**」を選択します。
4. 「Data Migration Support」ページで、「Subcategory」メニューについて適切な選択を行います。
5. Web ページが最新表示されたら、「**Option**」の下で適切なデータ・マイグレーション・キットを選択します。

製品説明

IBM データ・マイグレーション・キットは、Microsoft® Windows® デスクトップ設定、ネットワーク設定、インターネット・ブックマークおよびデータ・ファイルを以前のコンピューターから新しいコンピューターに素早くコピーするための簡単な方法を提供します。マイグレーション処理は、IBM データ転送プログラムによって管理され、イーサネット・アダプターを使用して、データおよび設定を以前のコンピューターから新しいコンピューターに転送します。

IBM データ・マイグレーション・キットのパッケージには、次の品目が含まれます。

- IBM Data Migration User's Guide and Software CD
- *IBM Data Migration Kit User's Guide*
- *Safety Information* ブック
- クロス・ケーブル
- デスクトップ・コンピューター用の PCI イーサネット・アダプター (PCI 付きのデスクトップ・キットのみ)
- モバイル・コンピューター用のイーサネット PC カードおよびコンバーター・ケーブル (PC カード付きのモバイル・キットのみ)

IBM データ・マイグレーション・キットを使用するには、イーサネット・アダプターが新しいコンピューターに取り付け済みである必要があります。PCI 付きのデスクトップ・キットおよび PC カード付きのモバイル・キットには、それぞれイーサネット・アダプターが組み込まれています。以前のコンピューターに

イーサネット・アダプターがまだ取り付けられていない場合は、このアダプターを以前のコンピューターに取り付ける必要があります。

品目が不足、損傷している場合には、購入先にご連絡ください。領収書またはクレジットの控えおよび梱包材は必ず保管しておいてください。保証サービスを受けるのにそれらが必要な場合があります。

Windows オペレーティング・システムを搭載した 2 台のコンピューター間でデータ・マイグレーション処理を実行することができます。コンピューターが、異なるオペレーティング・システムをもつことはできますが、Windows オペレーティング・システムのすべての組み合わせがサポートされているわけではありません。下記の『サポートされるオペレーティング・システムの組み合わせ』を参照してください。

サポートされるオペレーティング・システムの組み合わせ

次の表には、サポートされているオペレーティング・システムの組み合わせがすべて記載されています。

以前のコンピューターのオペレーティング・システム	新しいコンピューターのオペレーティング・システム
Windows 2000 Professional	Windows 2000
Windows Millennium (Me)	Windows Me
Windows 98 Second Edition (SE)	Windows 2000、Windows Me、Windows 98 SE、Windows 98
Windows 98	Windows 2000、Windows Me、Windows 98 SE、Windows 98
Windows 95	Windows 2000、Windows Me、Windows 98 (SE)、Windows 98、Windows 95

システム要件

データを転送しているコンピューターどしは、同じタイプである必要はありません。たとえば、データはデスクトップからモバイル・コンピューターへ、およびその逆に転送できます。以下は、新しいコンピューターおよび以前のコンピューターについての要件です。

新しいコンピューター

- Pentium クラスのシステムまたはそれ以上
- Windows 2000、Windows Me、Windows 98 SE、Windows 98、Windows 95
- 32 MB メモリー
- 転送されるデータ・サイズと等しい、ハードディスク上の空きスペース
- イーサネット・アダプター

以前のコンピューター

- Pentium クラスのシステムまたはそれ以上
- Windows 2000、Windows Me、Windows 98 SE、Windows 98、Windows 95
- 32 MB メモリー
- 転送されるデータ・サイズと等しい、ハードディスク上の空きスペース
- 使用可能な PCI スロット (PCI 付きのデスクトップ・キットのみ)
- 使用可能な PC カード・スロット (PC カード付きのモバイル・キットのみ)

データ・マイグレーション処理

IBM データ・マイグレーション・キットを使用するには、新しい IBM コンピューターにすでにイーサネット・アダプターが付いている必要があります。以前のコンピューターにもイーサネット・アダプターが必要になります。以前のコンピューターにまだイーサネット・アダプターが付いていない場合は、デスクトップ・コンピューターの場合は PCI 付きのデスクトップ・キットを、モバイル・コンピューターの場合は PC カード付きのモバイル・キットを購入しておく必要があります。これらのキットにはそれぞれイーサネット・アダプターが含まれているので、それを以前のコンピューターに取り付けることができます。以前のコンピューターにイーサネット・アダプターがすでに付いている場合は、基本キットを購入しておく必要があります。

データ・マイグレーションは、以下の基本手順から構成されます。

1. イーサネット・アダプターおよびデバイス・ドライバを以前のコンピューターにインストールします。以前のコンピューターにイーサネット・アダプターがすでに付いている場合は、このステップをスキップします。
2. IBM データ転送ソフトウェアを以前のコンピューターにインストールします。
3. IBM データ転送ソフトウェアを新しいコンピューターにインストールします。
4. キットに含まれているクロス・ケーブルを使用して、イーサネット・ポートを新しいコンピューターと以前のコンピューターに接続します。
5. IBM データ転送プログラムを使用して、データ・マイグレーションを実行します。

以前のコンピューターでのイーサネット・アダプターのインストール

ここでは、以前のコンピューターにイーサネット・アダプターおよびデバイス・ドライバをインストールするための手順が含まれています。

- 以前のコンピューターにすでにイーサネット・アダプターが付いている場合は、直接 1-11 ページの『IBM データ転送ソフトウェア』に進みます。
- イーサネット・アダプターをデスクトップ・コンピューターに取り付けている場合は、次のセクション 1-4 ページの『デスクトップ・コンピューターでのイーサネット・アダプターのインストール (PCI 付きのデスクトップ・キット)』で始まる手順に従います。

- イーサネット・アダプターをモバイル・コンピューターに取り付けている場合は、1-10ページの『モバイル・コンピューターでのイーサネット・アダプターのインストール (PC カード付きのモバイル・キット)』に進みます。

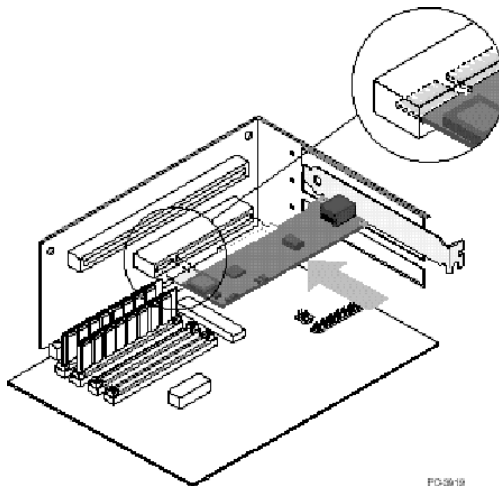
デスクトップ・コンピューターでのイーサネット・アダプターのインストール (PCI 付きのデスクトップ・キット)

以下の手順に従って、以前のコンピューターに PCI イーサネット・アダプター (PCI 付きのデスクトップ・キットのみから) をインストールします。

- Windows をシャットダウンする (移動中の場合) には、「スタート」ボタンをクリックしてから、「シャットダウン」をクリックします。
- コンピューター・カバーを取り外す前に、コンピューターの電源をオフにし、プラグをコンセントから抜きます。

注: カバーを取り外すか、その他の方法で PCI アダプター・スロットにアクセスして、PCI アダプターを取り付けることについては、お使いのコンピューター・マニュアルに記載されている手順に従ってください。必ず、そのマニュアルにある安全に関する指示に従ってください。

- カバー・ブラケットを PCI スロットから取り外すには、それを固定しているねじを取り外します。



- PCI イーサネット・アダプターを PCI スロットに挿入し、しっかりと収まるまで、スロットに押し入れます。次に、ステップ 3 で取り外したねじでアダプター・ブラケットを固定します。アダプター・スロットまたは PCI コネクタは、図と異なる場合があります。
- コンピューター・カバーを交換します。
- 電源コードのプラグを差し込みます。
- 電源をオンにします。
- 次のセクションの手順に従って、イーサネット・デバイス・ドライバーをインストールします。

デスク・コンピューターへのイーサネット・アダプター・デバイス・ドライバーのインストール

以前のコンピューターに搭載されたオペレーティング・システムについての手順に従って、PCI イーサネット・アダプター用のデバイス・ドライバーをインストールします。

注: PCI イーサネット・アダプターが機能するには、デバイス・ドライバーが必要です。Windows は、再始動時にドライバーのインストール・ディスクを入れるよう促します。

Windows 2000

この手順に従って、Windows 2000 にイーサネット・デバイス・ドライバーをインストールします。

1. PCI イーサネット・アダプターをコンピューターに取り付けた後、電源コードのプラグを差し込み、コンピューターを始動します。「新しいハードウェアの検出ウィザード」ウィンドウが開き、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が始動します。
2. *IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を CD-ROM ドライブに挿入します (まだ挿入されていない場合)。ブラウザーのウィンドウが自動的に開く場合は、そのウィンドウを閉じます。
3. 「新しいハードウェアの検出ウィザードの開始」ウィンドウで、「次へ」をクリックします。
4. 次のウィンドウで、「デバイスに最適なドライバを検索する」をクリックしてから、「次へ」をクリックします。
5. 「ドライバ ファイルの特定」ウィンドウで「**CD-ROM ドライブ**」ボックスを選択して、「次へ」をクリックします。
6. 「ドライバ ファイルの検索」が CD 上でドライバーが検索されたことを示している場合は、「次へ」をクリックして、続きます。
7. 「デジタル署名」メッセージが表示される場合は、「はい」をクリックして、続きます。
8. ファイルがコンピューターにコピーされます。「完了」メッセージが表示される場合は、「完了」をクリックします。
9. 1-11ページの『IBM データ転送ソフトウェア』に進みます。

Windows Me

この手順に従って、Windows Me にイーサネット・デバイス・ドライバーをインストールします。

1. アダプターをコンピューターに取り付けた後、コンピューターを始動します。Windows Me はアダプターを検出し、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が始動します。
2. 「次へ」をクリックします。

注: この「ハードウェアの追加」ウィンドウが表示されず、Windows Me が正常に始動する場合、アダプターを手動で追加することが必要な場合があります。次のセクション1-6ページの『Windows Me を使ってイーサネット・デバイス・ドライバーを手動で追加』を参照してください。

3. 「リムーバブル メディア (フロッピー、CD-ROM など)」オプションをクリックし、*IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を CD-ROM ドライブに挿入します (まだ挿入されていない場合)。CD を挿入した後、CD ブラウザー・ウィンドウが開く場合は、そのウィンドウを閉じます。
4. 「更新されたドライバ」をクリックし、「次へ」をクリックします。
5. ファイルがコピーされたら、「完了」をクリックし、促されたら、コンピューターを再始動します。
6. 1-11ページの『IBM データ転送ソフトウェア』に進みます。

Windows Me を使ってイーサネット・デバイス・ドライバーを手動で追加:

注: 「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが表示されない場合、「デバイス マネージャ」リストを検査して、新しいアダプターが存在しているか調べます。存在しない場合は、以下の手順に従って、アダプターを手動で追加します。

1. 「スタート」→「設定」→「コントロール パネル」をクリックします。
2. 「コントロール パネル」から、「ハードウェアの追加」アイコンをダブルクリックします。
3. 「ドライバの場所を指定する」をクリックして、「次へ」をクリックします。
4. 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を表示し、インストールするドライバを選択する...」をクリックして、「次へ」をクリックします。
5. リストから「ネットワーク アダプタ」を選択して、「次へ」をクリックします。
6. *IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を挿入します (まだ挿入されていない場合)。CD のブラウザー・ウィンドウが自動的に開く場合は、そのウィンドウを閉じます。
7. 「ディスク使用」をクリックします。
8. 「製造元のファイルコピー元...」の下のオプション・ボックスに、パス `e:%Drivers%Intel%w9x` を入力します。ここで、`e` は CD-ROM のドライブ名です。
9. 指示に従って、ドライバーをインストールします。アダプターが追加されると、「ネットワーク アダプタ」リストに表示されます。
10. 「デバイスの選択」ウィンドウで「OK」をクリックします。
11. 「新しいハードウェアの追加ウィザード」は、ドライバーで検出したメッセージを表示します。「次へ」をクリックします。
12. 「完了」をクリックします。
13. 促されたら、コンピューターを再始動します。
14. 1-11ページの『IBM データ転送ソフトウェア』に進みます。

Windows 98

この手順に従って、Windows 98 にイーサネット・デバイス・ドライバーをインストールします。

1. イーサネット・アダプターをコンピューターに取り付けた後、コンピューターを始動します。「新しいハードウェアが見つかりました」ウィンドウが開きます。

注: このウィンドウが表示されず、Windows 98 が正常に始動する場合、アダプターを手動で追加することが必要な場合があります。次のセクションの『Windows 98 を使ってイーサネット・デバイス・ドライバーを手動で追加』を参照してください。

2. 促されたら、*IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を CD-ROM ドライブに挿入します (まだ挿入されていない場合)。ブラウザ・ウィンドウが自動的に開く場合は、そのウィンドウを閉じます。
3. パス `e:\Drivers\Intel\w9x` をデバイス・ドライバーに入力し (ここで、`e` は CD ROM ドライブのドライブ名です)、「OK」をクリックします。
4. 促されたら、システムを再始動します。
5. 1-11ページの『IBM データ転送ソフトウェア』に進みます。

Windows 98 を使ってイーサネット・デバイス・ドライバーを手動で追加:

注: 「新しいハードウェアが見つかりました」ウィンドウが開かない場合は、「デバイス マネージャ」リストを検査し、新しいアダプターが存在しているか調べます。存在しない場合は、以下の手順に従って、アダプターを手動で追加します。

1. 「スタート」→「設定」→「コントロール パネル」をクリックします。
2. 「コントロール パネル」から、「システム」アイコンをダブルクリックします。
3. 「デバイス マネージャ」タブをクリックします。
4. リスト域で「その他のデバイス」または「ネットワーク アダプタ」をダブルクリックします。
5. 「PCI Ethernet Controller」をダブルクリックします。
6. 「ドライバ」タブをクリックしてから、「ドライバの更新」をクリックします。
7. 「特定の場所にあるすべてのドライバー一覧を作成し、インストールするドライバを選択する...」を表示し、「次へ」をクリックします。まだ挿入されていない場合は、*IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を挿入し、「ディスク使用」をクリックします。ブラウザ・ウィンドウが自動的に開く場合は、そのウィンドウを閉じます。
8. 「配布ファイルのコピー元」の下のオプション・ボックスで、パス `e:\Drivers\Intel\w9x` を入力します。ここで、`e` は、CD-ROM のドライブ名です。
9. 指示に従って、ドライバーをインストールします。アダプターが追加されると、「ネットワーク アダプタ」リストに表示されます。
10. 「デバイスの選択」ウィンドウで「OK」をクリックします。
11. 「更新ウィザード」は、ドライバーを検出したというメッセージを表示します。「次へ」をクリックします。
12. 「完了」をクリックします。
13. 促されたら、コンピューターを再始動します。
14. 1-11ページの『IBM データ転送ソフトウェア』に進みます。

Windows 95

Windows 95 インストール CD またはディスクセットを用意しておきます。新しいアダプターをインストールするときに、それらを挿入するよう促されます。この手順に従って、Windows 95 にイーサネット・デバイス・ドライバをインストールします。

1. イーサネット・アダプターをコンピューターに取り付けた後、コンピューターを始動します。Windows95 はアダプターを PCI イーサネット装置として検出し、「新しいハードウェアが見つかりました」ウィンドウが開きます。Windows 95 のバージョンに応じて、「デバイス ドライバ ウィザード」または「新しいハードウェアが見つかりました」ウィンドウが表示されます。

注: 「新しいハードウェアが見つかりました」ウィンドウが開かず、Windows 95 が正常に始動する場合、アダプターを手動で追加することが必要な場合があります。次のセクション『Windows 95 を使ってイーサネット・デバイス・ドライバを手動で追加』を参照してください。

2. *IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を CD-ROM ドライブに挿入します (まだ挿入されていない場合)。ブラウザー・ウィンドウが自動的に開く場合は、ウィンドウを閉じます。
3. 画面の指示に従います。促されたら、パス `e:\¥Drivers¥Intel¥w9x` を入力します。ここで、*e* は、お使いの CD-ROM ドライブの文字です。
4. 「OK」をクリックします。
5. 指示に従って、ドライバをインストールします。アダプターが追加されると、「ネットワーク アダプタ」リストに表示されます。
6. Windows 95 インストール・ディスクのプロンプトに従い、促されたらコンピューターを再始動します。
7. 1-11ページの『IBM データ転送ソフトウェア』に進みます。

Windows 95 を使ってイーサネット・デバイス・ドライバを手動で追加

注: 始動時に「新しいハードウェアが見つかりました」ウィンドウが開かず、コンピューターをネットワークに接続できない場合は、「デバイス マネージャ」リストを検査して、新しいアダプターが存在しているか調べます。存在しない場合は、以下の手順に従って、アダプターを手動で追加します。

1. 「スタート」→「設定」→「コントロール パネル」をクリックします。
2. 「コントロール パネル」から、「システム」アイコンをダブルクリックします。
3. 「デバイス マネージャ」タブをクリックします。
4. リスト域で「その他のデバイス」(疑問符 (?) のアイコン) をダブルクリックします。
5. 「PCI Ethernet Controller」をダブルクリックします。
6. 「ドライバ」タブをクリックしてから、「ドライバの更新」をクリックします。

7. *IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を挿入します (まだ挿入されていない場合)。ブラウザー・ウィンドウが自動的に開く場合は、そのウィンドウを閉じます。
8. 「デバイス ドライバ ウィザード」で「一覧からドライバを選ぶ」を選択し、「次へ」をクリックします。
9. 「ディスク使用」をクリックします。
10. 「デバイスの選択」ウィンドウで、パス `e:\Drivers\Intel\w9x` を入力します。ここで、*e* は CD-ROM ドライブ名です。「OK」をクリックします。
11. 指示に従って、デバイス・ドライバーをインストールします。アダプターが追加されると、「ネットワーク アダプタ」リストに表示されます。
12. Windows 95 インストール・ディスクのプロンプトに従い、促されたら再始動します。
13. 1-11ページの『IBM データ転送ソフトウェア』に進みます。

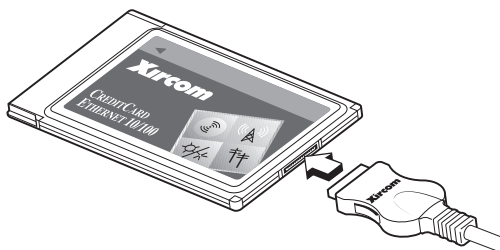
モバイル・コンピューターでのイーサネット・アダプターのインストール (PC カード付きのモバイル・キット)

以前のコンピューターが、イーサネット・アダプターが付いていないモバイル・コンピューターである場合、キット (PC カード付きのモバイル・キットを購入しておく必要があります) に付属したイーサネット PC カード・アダプターをインストールすることが必要になります。

次のセクションの手順に従って、イーサネット PC カード・アダプターをインストールします。

Windows 2000、Windows Me、Windows 98、および Windows 95 を使ったイーサネット PC カードのインストール

1. 次の図に示すように、コンバーター・ケーブルをイーサネット PC カード・アダプターに接続します。



2. コンピューターがまだオンになっていない場合は、電源をオンにし、Windows が始動するのを待ちます。
3. 次の図に示すように、イーサネット PC カードをモバイル・コンピューターの使用可能な PC カード・スロットに挿入します。



PC カード・スロットの位置がわからない場合は、モバイル・コンピューターのユーザーズ・ガイドを参照してください。

4. イーサネット PC カード・アダプター用のデバイス・ドライバーをインストールします。
 - 以前のコンピューターが Windows 2000、Windows Me、または Windows 98 SE を実行している場合、イーサネット PC カードは自動的に認識され、デバイス・ドライバーがロードされます。促されたら、コンピューターを再始動します。『IBM データ転送ソフトウェア』に進みます。
 - 以前のコンピューターが Windows 98 または Windows 95 を実行している場合は、下記のお使いのオペレーティング・システムについての手順に従ってください。

Windows 98

1. まだ稼動していない場合は、Windows 98 を始動します。「新しいハードウェアの追加ウィザード」が開きます。
2. *IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を挿入します (まだ挿入されていない場合)。ブラウザのウィンドウが自動的に開く場合は、ウィンドウを閉じます。
3. 「次へ」をクリックします。
4. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」をクリックし、「次へ」をクリックします。
5. 「**CD-ROM ドライブ**」をクリックし、「次へ」をクリックします。
6. 「次へ」を再度クリックして、表示されているドライバーをインストールします。
7. 「完了」をクリックします。
8. コンピューターを再始動します。
9. 『IBM データ転送ソフトウェア』に進みます。

Windows 95

1. まだ稼動していない場合は、Windows 95 を始動します。「デバイス ドライブ ウィザード」が開きます。
2. *IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を挿入します (まだ挿入されていない場合)。ブラウザのウィンドウが自動的に開く場合は、そのウィンドウを閉じます。
3. 「次へ」をクリックします。
4. 検出されたデバイス・ドライバーを受け入れ、「完了」をクリックします。追加のファイルについて促されたら、「OK」をクリックします。
5. パス `e:\Drivers\%Ircom` を入力します。ここで、*e* は、お使いの CD-ROM ドライブのドライブ名です。
6. 促されたら、「はい」をクリックして、再始動します。
7. 『IBM データ転送ソフトウェア』に進みます。

IBM データ転送ソフトウェア

データの実際の転送を実行するには、IBM データ転送プログラムを使用します。以前のコンピューターでイーサネット・アダプターがインストールされた後に、ソフトウェアをインストールします。

- ソフトウェアは、以前のコンピューターと新しいコンピューターにインストールする必要があります。
- このセクションの手順に従って、IBM データ転送ソフトウェアを最初は以前のコンピューターにインストールし、次に新しいコンピューターにインストールします。

以前のコンピューターでの IBM データ転送ソフトウェアのインストール

この手順に従って、IBM データ転送ソフトウェアを以前のコンピューターにインストールします。

1. 新しいコンピューターが Windows 2000 を実行している場合は、新しいコンピューターにログオンされる時と同じユーザー名およびパスワードを使用して、以前のコンピューターにログオンします。以前のコンピューターが Windows 2000 を実行している場合は、そのユーザー名は、以前のコンピューターで管理者グループの一部である必要があります。

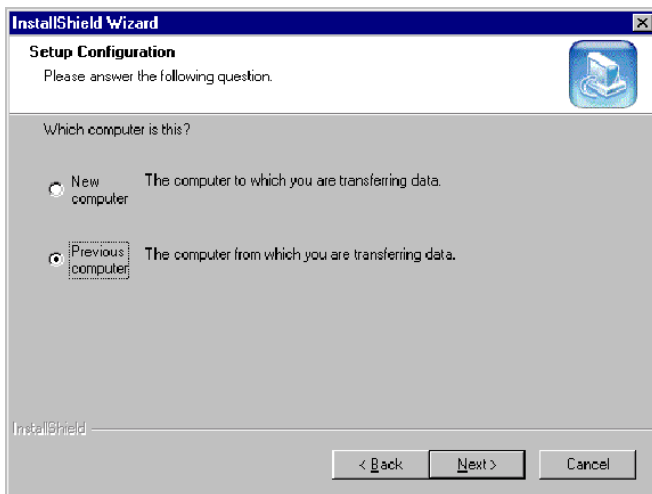
注: Windows へのログオン、ユーザー・パスワードの変更、またはユーザーが管理者グループの一部であるかどうかの検査について詳しくは、C-1ページの『付録C. トラブルシューティング、ヒント』を参照してください。

2. *IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を以前のコンピューターの CD または DVD ドライブに挿入します。
3. ブラウザーのウィンドウが自動的に開かない場合は、「スタート」→「ファイル名を指定して実行」をクリックし、e:¥1launch.htm と入力します。ここで、e は、CD または DVD ドライブです。言語ブラウザー・ページで言語を選択またはクリックします。
4. ブラウザーのページの左側で、「**IBM データ転送プログラムのインストール (Install IBM Data Transfer Application)**」をクリックし、IBM データ転送用の自動化された InstallShield プログラムを始動します。

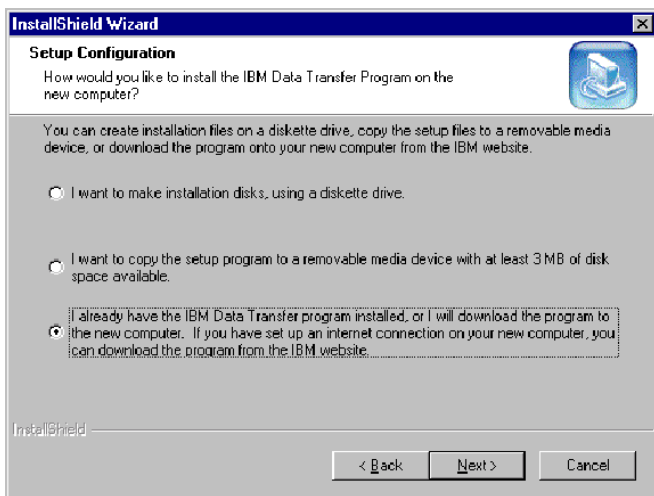
5. 「InstallShield ウィザード (InstallShield Wizard)」ウィンドウが開きます。「次へ (Next)」をクリックします。



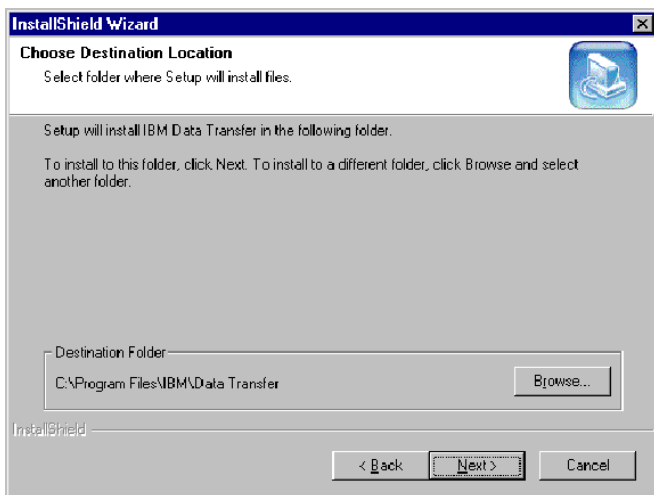
6. 「構成のセットアップ (Setup Configuration)」ウィンドウで、「以前のコンピューター (Previous computer)」を選択し、「次へ (Next)」をクリックします。



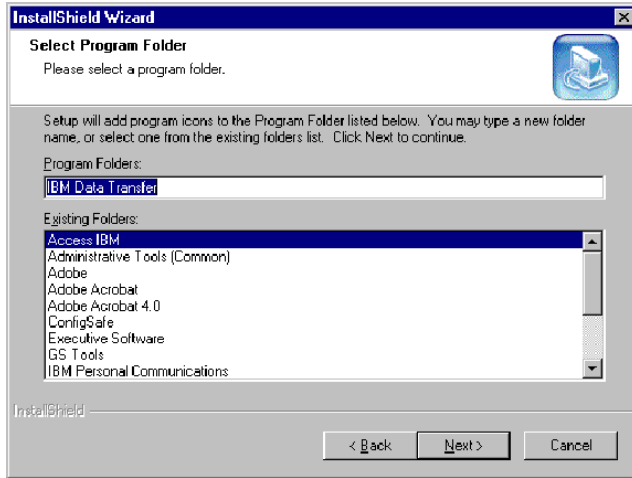
7. 「構成のセットアップ (Setup Configuration)」ウィンドウで、「**IBM データ転送プログラムがすでにインストールされているか、... (I already have the IBM Data Transfer program installed)**」を選択し、「**次へ (Next)**」をクリックします。



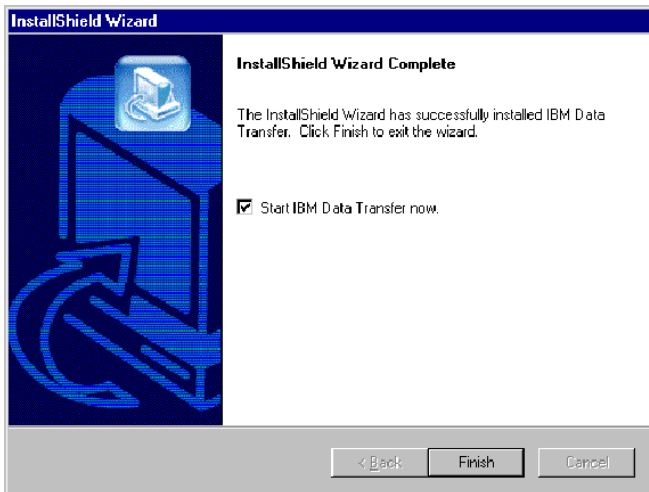
8. 「インストール先の選択 (Choose Destination Location)」ウィンドウで、デフォルト・フォルダーを受け入れ、「**次へ (Next)**」をクリックします。



9. 「プログラム フォルダの選択 (Select Program Folder)」ウィンドウで、「次へ (Next)」をクリックします。これでプログラムは以前のコンピューターにインストールされます。



10. 「InstallShield ウィザードの完了 (InstallShield Wizard Complete)」ウィンドウで、「IBM Data Transfer を今スタートしますか (Start IBM Data Transfer now)」チェック・ボックスが選択されていることを確認してから、「完了 (Finish)」をクリックします。
- IBM データ転送ソフトウェアは自動的に始動します。
 - 次のセクション1-16ページの『新しいコンピューターでの IBM データ転送ソフトウェアのインストール』に進みます。



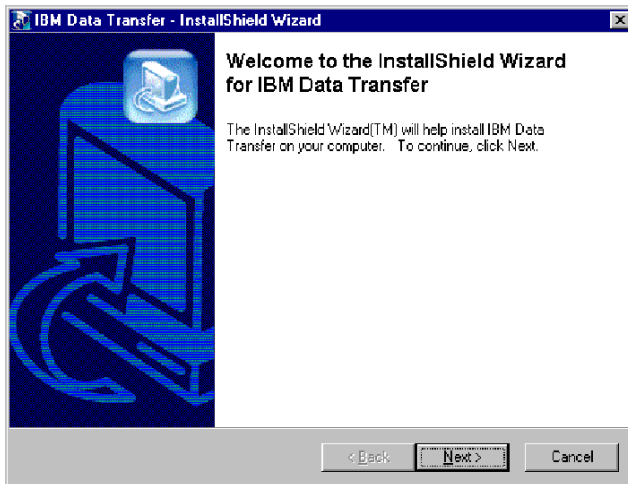
新しいコンピューターでの IBM データ転送ソフトウェアのインストール

この手順に従って、IBM データ転送ソフトウェアを新しいコンピューターにインストールします。

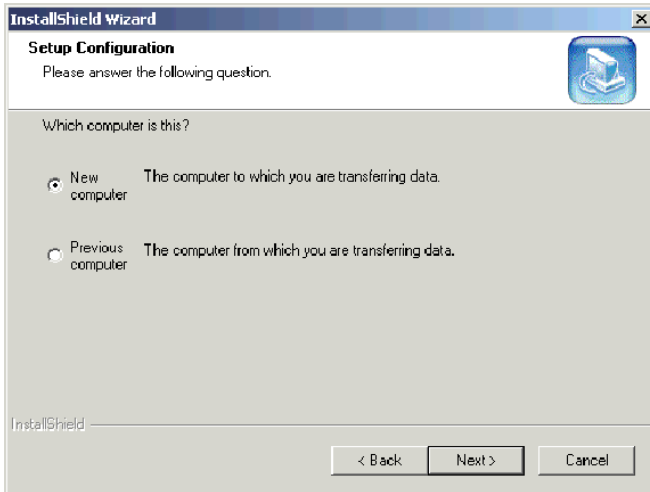
1. 新しいコンピューターが Windows 2000 を実行している場合は、管理者グループの一部であるユーザー名を使って新しいコンピューターにログオンする必要があります。

注: Windows へのログオン、およびユーザー名が管理者グループの一部であるかどうかの検査については、C-1ページの『付録C. トラブルシューティング、ヒント』を参照してください。

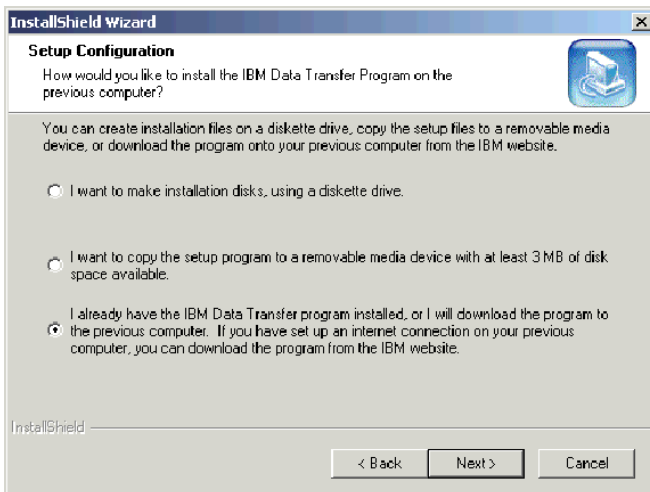
2. *IBM Data Migration User's Guide and Software CD* を以前のコンピューターの CD または DVD ドライブに挿入します。
3. ブラウザーのウィンドウが自動的に開かない場合は、「スタート」→「ファイル名を指定して実行」をクリックし、`e:\¥1aunch.htm` を入力します。ここで、`e` は CD または DVD ドライブです。言語ブラウザー・ページで言語を選択またはクリックします。
4. ブラウザーのページの左側で、「**IBM データ転送プログラムのインストール (Install IBM Data Transfer Application)**」をクリックし、IBM データ転送用の自動化された InstallShield プログラムを始動します。
5. 「InstallShield ウィザード (InstallShield Wizard)」ウィンドウが開きます。「次へ (Next)」をクリックします。



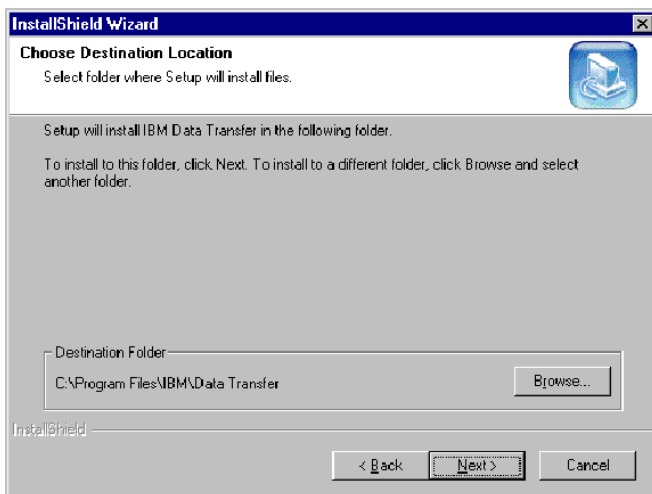
6. 「構成のセットアップ (Setup Configuration)」ウィンドウで、「新しいコンピューター (New computer)」を選択し、「次へ (Next)」をクリックします。



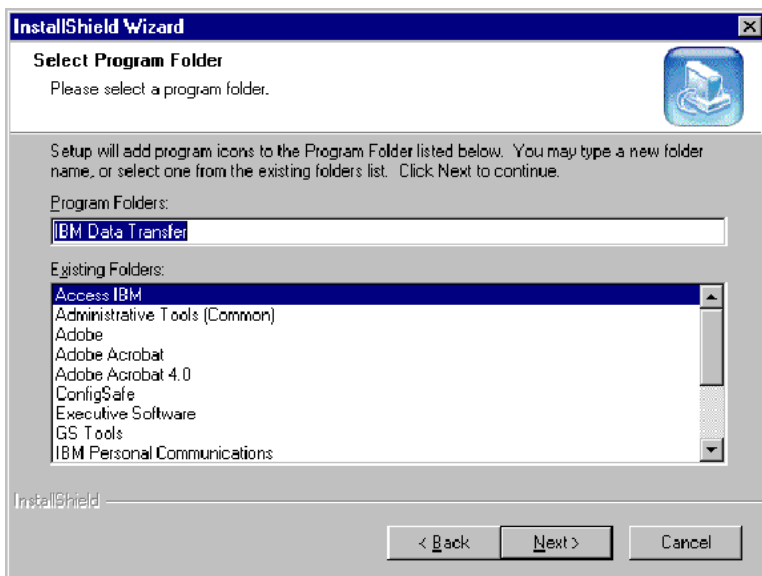
7. 「構成のセットアップ (Setup Configuration)」ウィンドウで、「IBM データ転送プログラムがすでにインストールされているか、...(I already have the IBM Data Transfer program installed)」を選択し、「次へ (Next)」をクリックします。



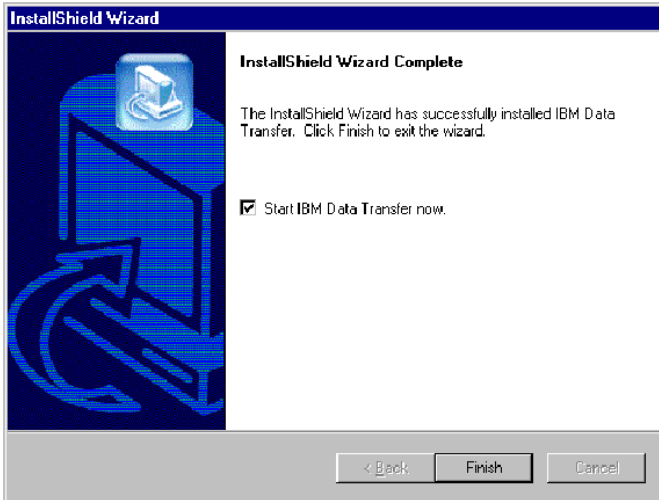
8. 「インストール先の選択 (Choose Destination Location)」ウィンドウで、デフォルト・フォルダーを受け入れ、「次へ (Next)」をクリックします。



9. 「プログラム フォルダの選択 (Select Program Folder)」ウィンドウで、デフォルト・フォルダーを受け入れ、「次へ (Next)」をクリックします。これでプログラムは、コンピューター上にインストールされます。



10. 「InstallShield ウィザードの完了 (InstallShield Wizard Complete)」ウィンドウで、「**IBM Data Transfer を今インストールしますか (Start IBM Data Transfer now)**」チェック・ボックスが選択されていることを確認してから、「**完了 (Finish)**」をクリックします。
- IBM データ転送ソフトウェアは自動的に始動します。
 - 次のセクション1-20ページの『データ・マイグレーションの実行』に進みます。



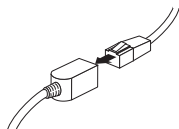
データ・マイグレーションの実行

イーサネット・アダプターを以前のコンピューターにインストールし、IBM データ転送ソフトウェアを両方のコンピューターにインストールした後、マイグレーションを実行する準備ができています。キットに含まれているクロス・ケーブルを使用して、イーサネット・ポートを 2 台のコンピューターに接続することが必要になります。

2 台のコンピューターを接続する手順は、次のとおりです。

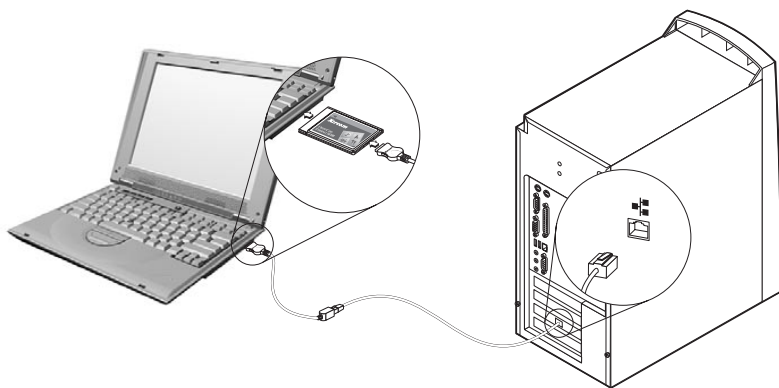
1. クロス・ケーブルの一方の端からのコネクターを以前のコンピューターのイーサネット・ポートに挿入します。

注: イーサネット PC カード・アダプターをモバイル・コンピューターに取り付けた場合、クロス・ケーブル上のコネクターを、PC カードに接続されたコンバーター・ケーブルの接続されていない端に挿入することが必要になります。次の図を参照してください。



2. ケーブルの反対側の端のコネクターを新しいコンピューターのイーサネット・ポートに挿入します。

次の図は、接続された 2 台のコンピューターの例を示しています。



注: 次の図は、固有な構成を示しています。お使いの構成とは異なる場合があります。たとえば、2 台のモバイル・コンピューターまたは 2 台のデスクトップがある場合があります。PCI または PC カード・スロットとイーサネット・ポートが異なる位置に付いている場合があります。

新しいコンピューターでの転送処理の開始

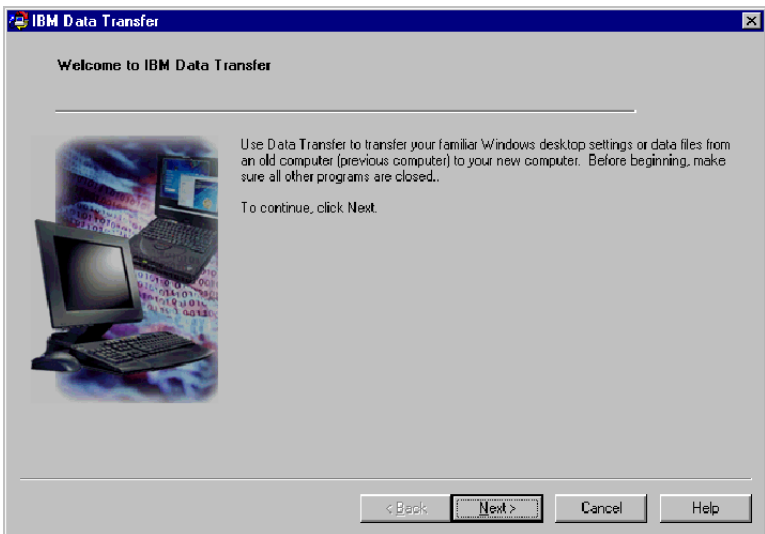
新しいコンピューターで転送処理を開始するようにしてください。データ転送処理については、この手順に従ってください。

注: お使いのオペレーティング・システムに付属したオリジナルのディスクまたは CD が必要な場合があります。

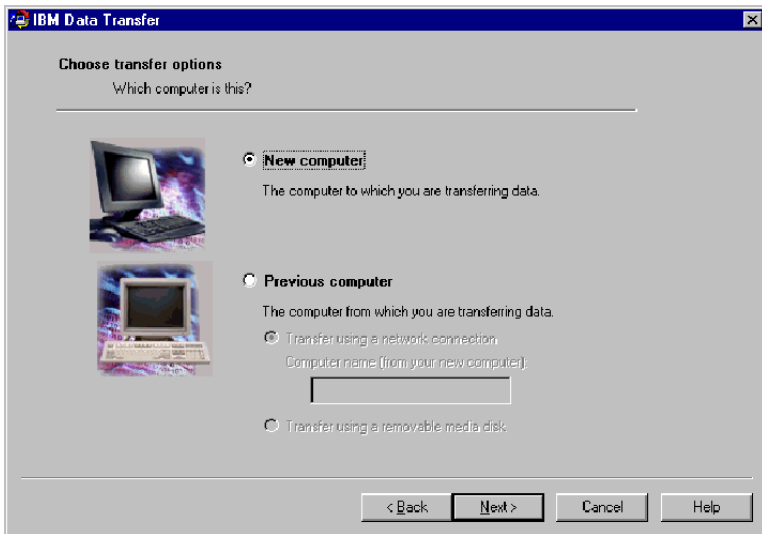
1. 新しいコンピューターが Windows 2000 を実行している場合は、管理者グループの一部であるユーザー名を使って新しいコンピューターにログオンする必要があります (まだそうしていない場合)。

注: Windows へのログオン、およびユーザー名が管理者グループの一部であるかどうかの検査については、C-1ページの『付録C. トラブルシューティング、ヒント』を参照してください。

2. まだ稼動していない場合、IBM データ転送アプリケーションを新しいコンピューターで始動するには、「スタート」→「プログラム」→「**IBM Data Transfer**」→「**IBM Data Transfer**」をクリックします。
3. 次のウィンドウで、「次へ (Next)」をクリックします。



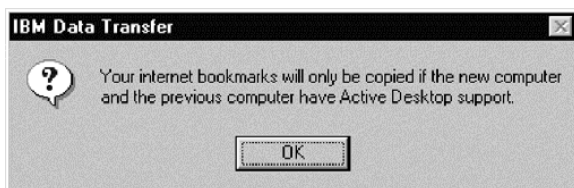
4. 次のウィンドウで、「新しいコンピューター (New computer)」を選択し、「次へ (Next)」をクリックします。



5. 次のウィンドウで、転送オプションを選択し、転送したい設定値を選択します。何が転送されるかについては、各選択項目の下の説明をお読みください。選択された各項目について、その選択の転送についての追加情報が記載されたウィンドウが開きます。

- 「Windows デスクトップの設定 (Windows Desktop Settings)」が選択される場合は、次のウィンドウが開きます。インターネット・ブックマークがコピーされるのは、両方のコンピューターが「アクティブ デスクトップ」サポートをもつ場合のみであることに注意してください。「OK」をクリックします。

注: 「アクティブ デスクトップ」をインストール済みかチェックするには、コンピューター・デスクトップで右クリックします。「アクティブ デスクトップ」がインストールされている場合は、右クリック・メニューで表示されます。



- 「ネットワークの設定 (Network Settings)」が選択される場合、次のウィンドウが開きます。ネットワーク設定が転送される場合、以前のコンピ

ューターの TCP/IP アドレスおよびマシン名を変更しないと、コンピューターを同時にネットワークに接続できません。「OK」をクリックします。



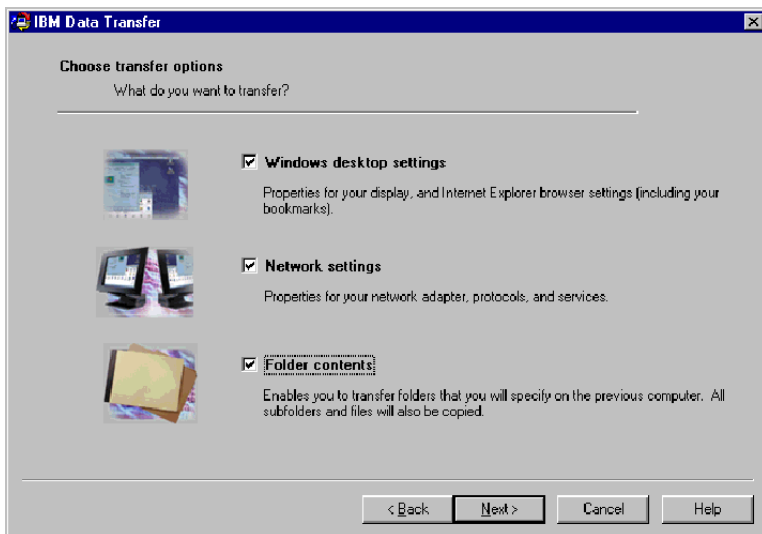
- 「フォルダーの内容 (Folder contents)」が選択される場合は、次のウィンドウが開きます。古いコンピューターから転送されたファイルは、新しいコンピューター上で同じ名前および同じパスをもつファイルに取って代わることに注意してください。たとえば、以前のコンピューターでファイル picture1.bmp を含むパス C:¥Pictures をもつフォルダーを転送し、新しいコンピューターがパス C:¥Pictures¥picture1.bmp をもつファイルをすでにもっている場合には、新しいコンピューター上の picture1.bmp ファイルは、以前のコンピューターからの picture1.bmp ファイルによって置き換えられます。

フォルダー C:¥Pictures を以前のマシンから転送し、新しいマシンにフォルダー C:¥Pictures がすでにある場合、以前のマシンからの Pictures フォルダーのコンテンツは、新しいマシン上の Pictures フォルダー・コンテンツに追加されます。このキットは、新品の IBM コンピューターにデータを転送するために使用されるためのものであるので、以前のマシンからのデータ・ファイルによって上書きされることになるデータ・ファイルが新しいコンピューターにすでにある必要はありません。

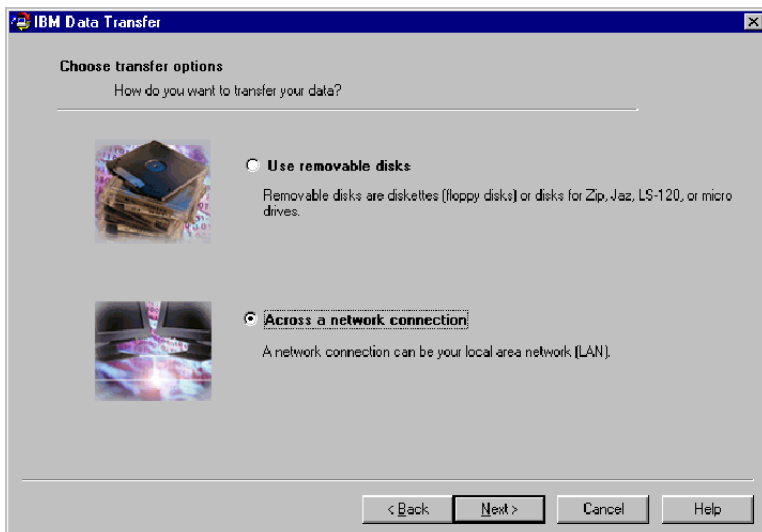
注: ステップ 20 でどのフォルダーを転送したいか選択するよう促されません。



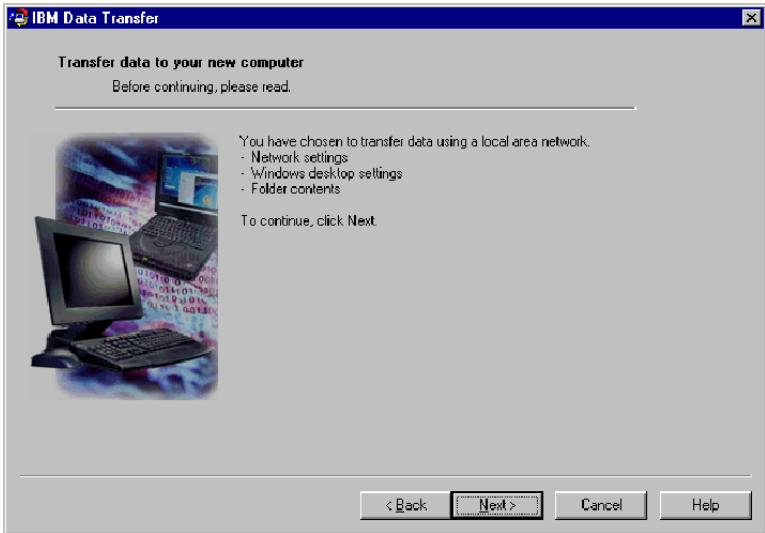
選択を行った後、「次へ」をクリックします。



6. 次のウィンドウで、「ネットワーク接続 (Across a network connection)」を選択します。「次へ (Next)」をクリックします。



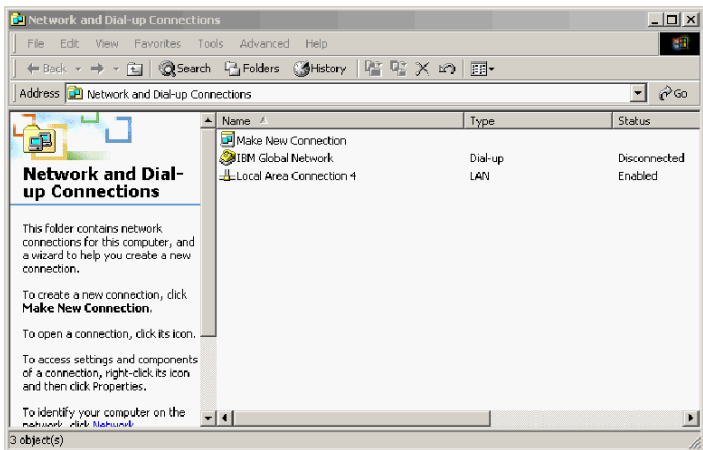
7. 次のウィンドウは、転送するように選択した項目を示しています。「次へ (Next)」をクリックします。



8. すでにインストールされていない場合は、新しいコンピューターにネットワーク・サポートを追加する必要があります。新しいコンピューターに搭載したオペレーティング・システムについての次の手順を使用して、ネットワーク・サポートを検査および追加してください。

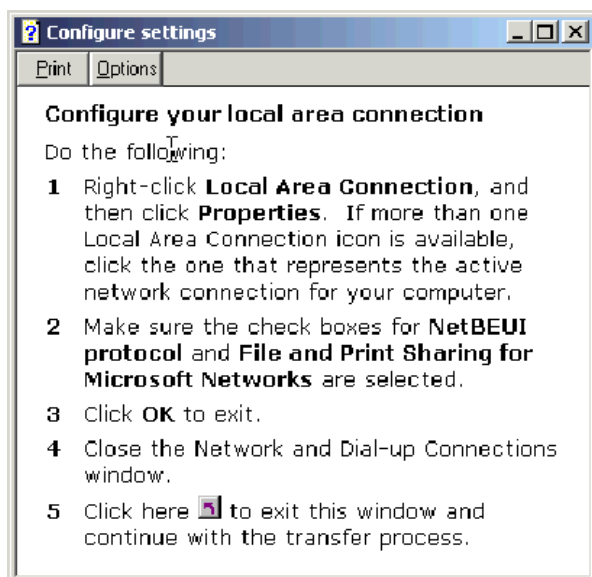
Windows 2000

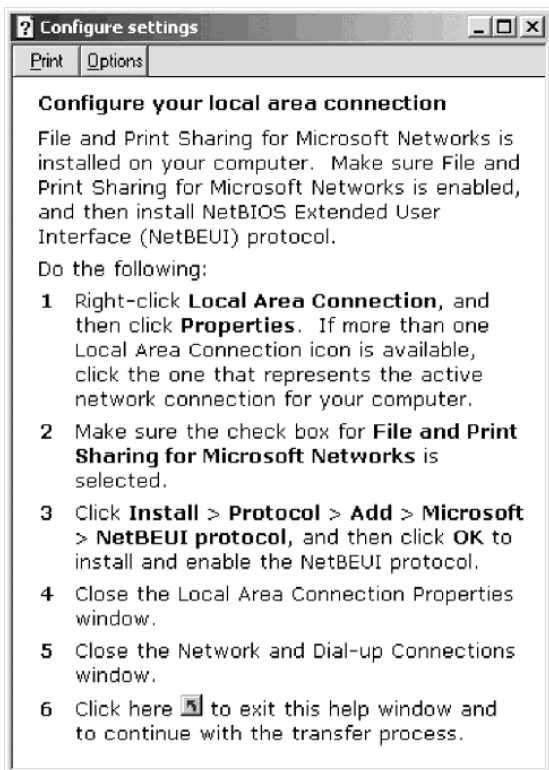
- a. 「ネットワークとダイヤルアップ接続」ウィンドウが開きます。

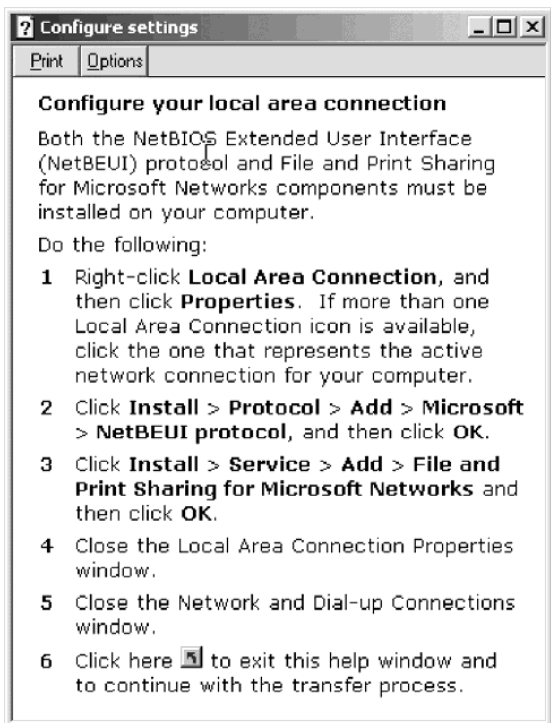


- b. 現行のネットワーク設定に応じて、次の 3 つの「Configure settings」ウィンドウが開きます。「Configure settings」ウィンドウの手順に従っ

て、新しいコンピューター上で「NetBEUI プロトコル」および「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」をセットアップします。



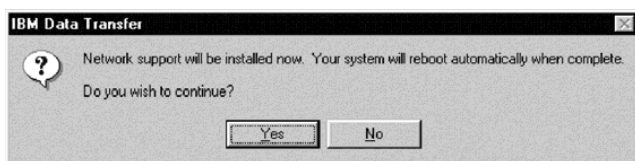




Windows 95、Windows 98、および Windows Me

- a. 新しいコンピューターにネットワーク・サポートをインストールする必要がある場合は、次のウィンドウが開くのを見ることになります。

注: このウィンドウが表示されない場合は、ステップ 9 に進みます。ネットワーク・サポートはすでにインストールされています。

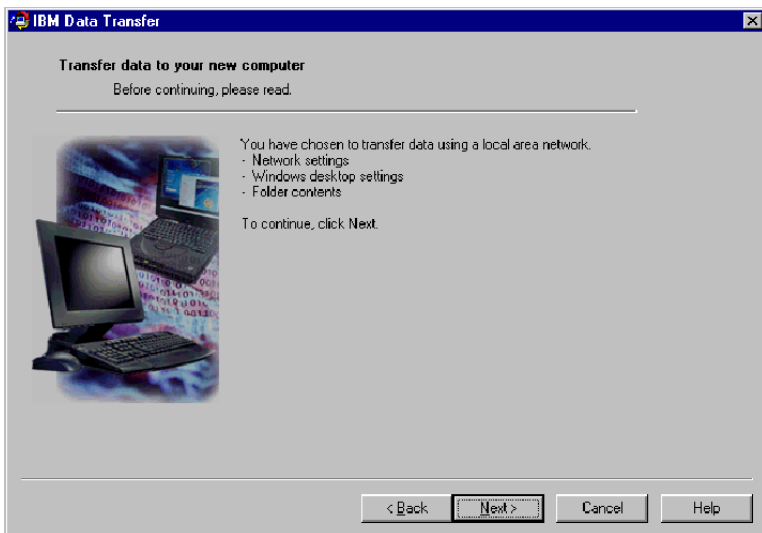


- b. 「OK」をクリックすると、ネットワーク・サポートがインストールされます。促されたら「OK」をクリックして、コンピューターを再始動します。

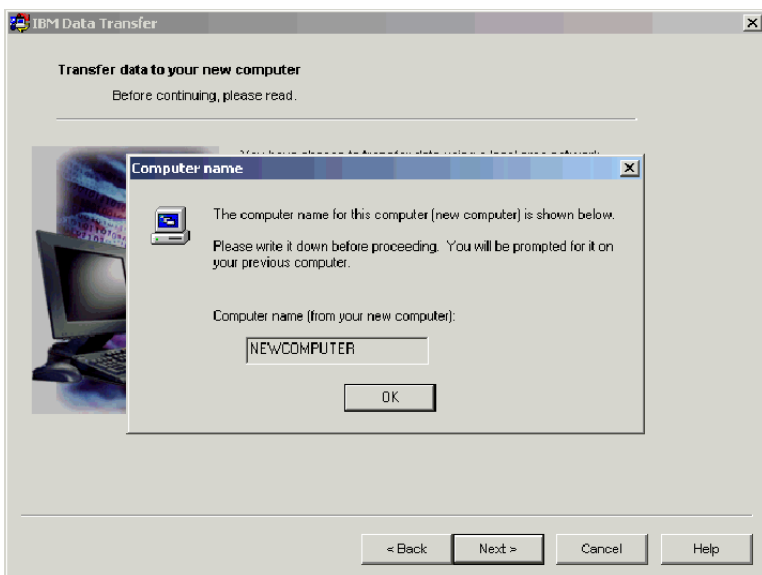
注: Windows がネットワーク・サポートをインストールしているとき、オペレーティング・システムのディスクを挿入するよう促されることがあります。促されたら、オペレーティング・システムのディスクを挿入し、「OK」をクリックします。

注: Windows がネットワーク・サポートをインストールしているとき、いくつかの「バージョンの競合」ウィンドウが表示される場合があります。これらのウィンドウのどれかが開く場合、各ウィンドウで「はい (Yes)」をクリックし、既存のファイルを保管しておきます。

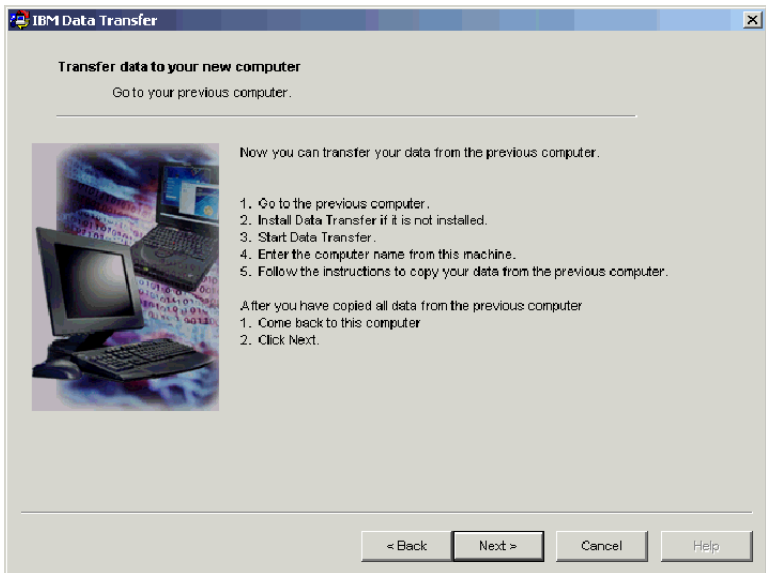
- c. Windows が再始動すると、このウィンドウが開きます。「次へ (Next)」をクリックします。ステップ 9 に進みます。



9. 新しいコンピュータの名前を表示するウィンドウが開きます。名前を表示どおり正確に書き留めます。以前のコンピュータのセットアップ時に、それを入力するよう促されます。「OK」をクリックします。



10. 次の図で示される手順に従います。以前のコンピューターについてこのウィンドウの手順を完了するまで、「次へ (Next)」をクリックしないでください。



11. 以前のコンピューターのところに域、転送処理を継続します。

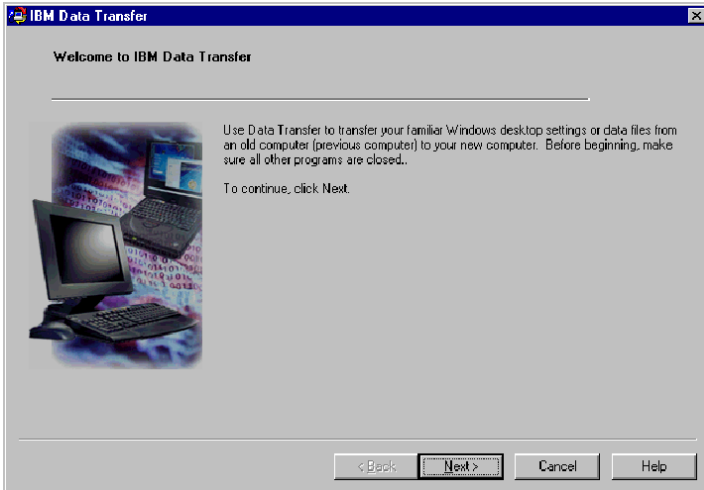
注: お使いのオペレーティング・システムに付属したオリジナルのディスクが必要な場合があります。

12. 新しいコンピューターが Windows 2000 を実行しており、まだそうしていない場合は、新しいコンピューターにログオンされるときと同じユーザー名とパスワードを使用して以前のコンピューターにログオンします。以前のコンピューターが Windows 2000 を実行している場合は、そのユーザー名は、以前のコンピューターで管理者グループの一部である必要があります。

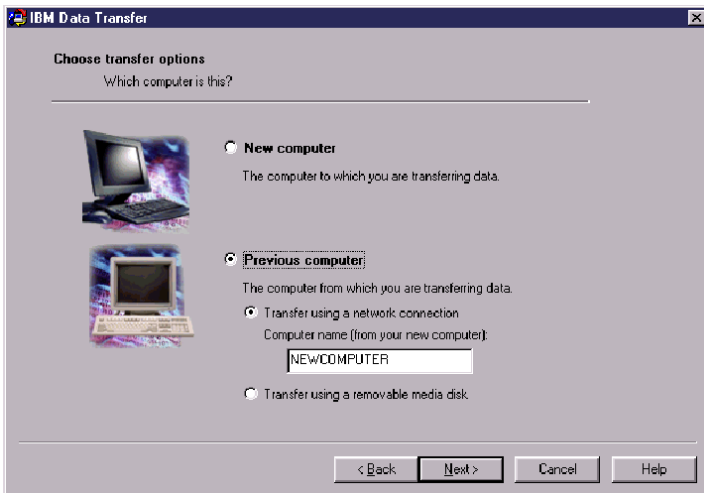
注: Windows へのログオン、ユーザー・パスワードの変更、またはユーザーが管理者グループの一部であるかどうかの検査について詳しくは、C-1ページの『付録C. トラブルシューティング、ヒント』を参照してください。

13. まだ稼動していない場合、IBM データ転送アプリケーションを以前のコンピューターで始動します。始動するには、「スタート」→「プログラム」→「IBM Data Transfer」→「IBM Data Transfer」をクリックします。

14. この入力ウィンドウで、「次へ (Next)」をクリックします。



15. 「転送オプションの選択 (Choose Transfer Options)」ウィンドウで、「以前のコンピューター (Previous computer)」ラジオ・ボタンを選択します。「ネットワーク接続を使用して転送 (Transfer using a network connection)」ラジオ・ボタンを選択します。新しいコンピューターのコンピューター名 (新しいコンピューターからそれを書き留めておく必要があります) を入力し、「次へ (Next)」をクリックします。

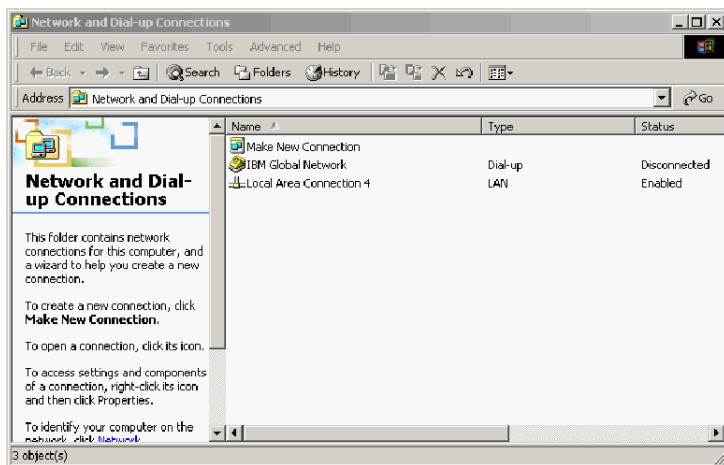


16. まだインストールされていない場合は、以前のコンピューターにネットワーク・サポートを追加する必要があります。ネットワーク・サポートを検査お

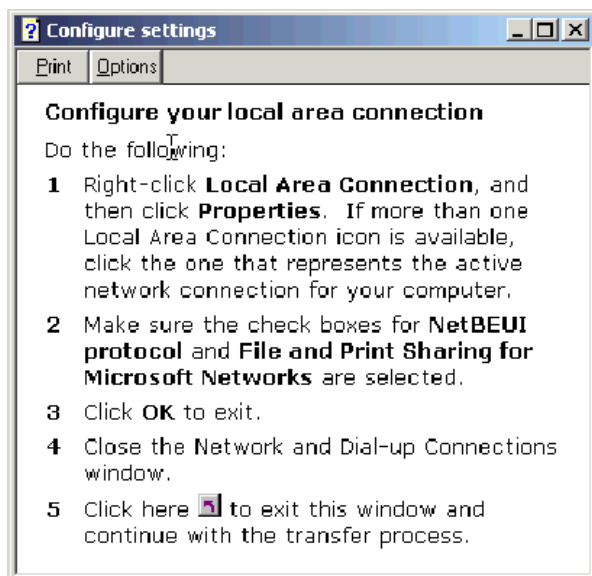
よび追加するには、下記の、以前のコンピューター上のオペレーティング・システムの下の手順に従ってください。

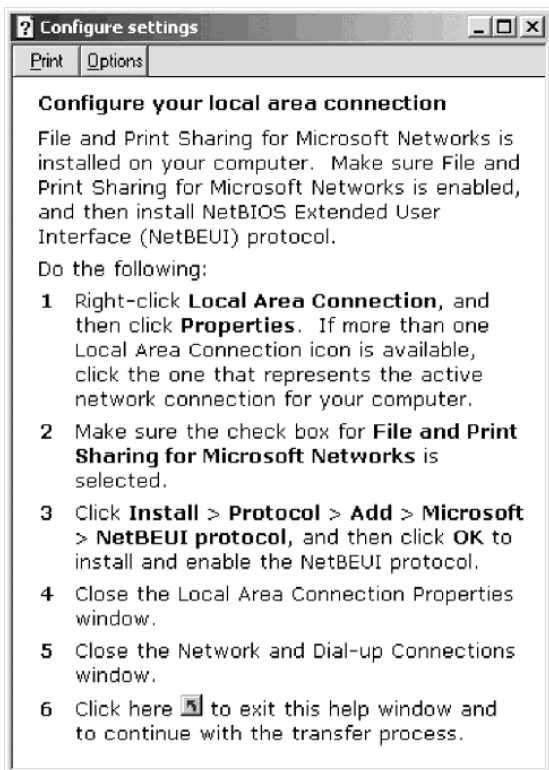
Windows 2000

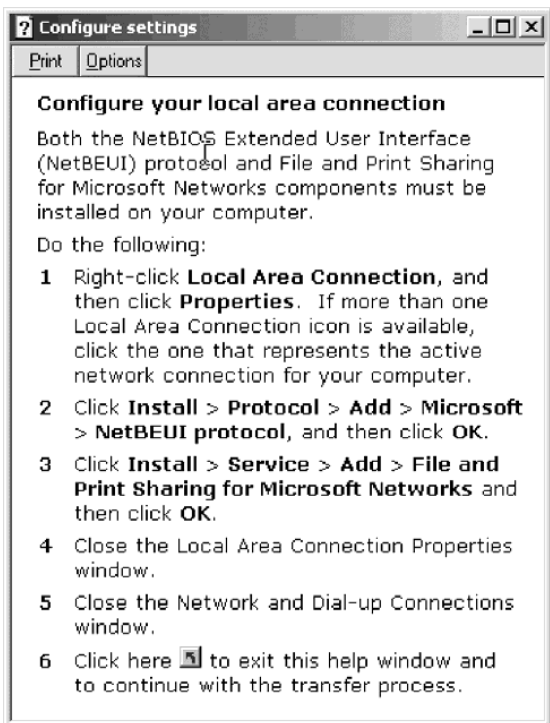
- a. 「ネットワークとダイヤルアップ接続」ウィンドウが開きます。



- b. 現行のネットワーク設定に応じて、次の 3 つの「Configure settings」ウィンドウが開きます。「Configure settings」ウィンドウの手順に従って、「NetBEUI プロトコル」および「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」をセットアップします。終了したら、ステップ 19に進みます。



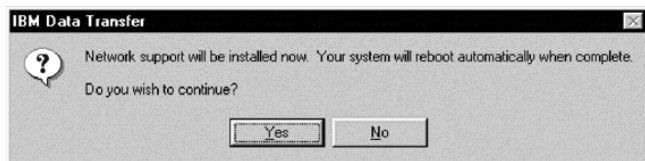




Windows 95、Windows 98、および Windows Me

- a. ネットワーク・サポートを新しいコンピューターにインストールする必要がある場合は、次のウィンドウが開くのを見ることがになります。

注: このウィンドウが表示されない場合は、ステップ 19 に進みます。ネットワーク・サポートがすでにインストールされています。



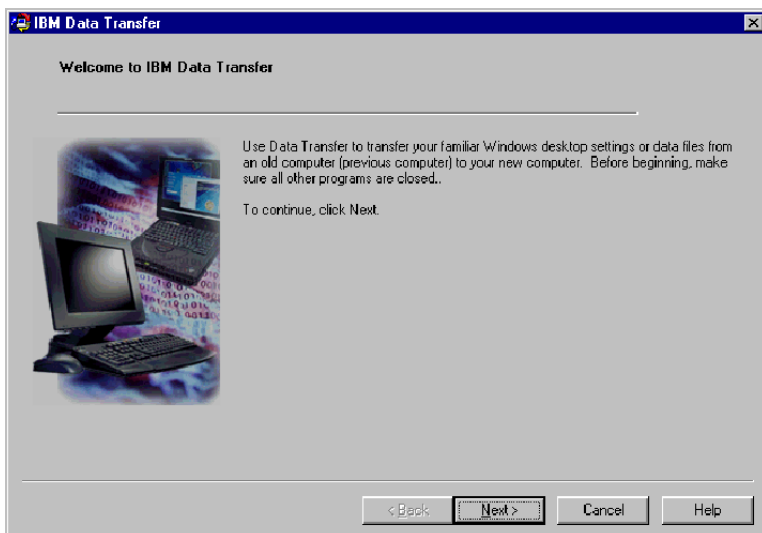
- b. 「OK」をクリックすると、ネットワーク・サポートがインストールされます。促されたら「OK」をクリックして、コンピューターを再始動します。ステップ 17 に進みます。

注: Windows がネットワーク・サポートをインストールしているとき、オペレーティング・システムのディスクを挿入するよう促されることがあります。促されたら、オペレーティング・システムのディスクを挿入し、「OK」をクリックします。

注: Windows がネットワーク・サポートをインストールしているとき、いくつかの「バージョンの競合」ウィンドウが表示される場合があります。これらのウィンドウのどれかが開く場合、各ウィンドウで「はい (Yes)」をクリックし、既存のファイルを保管しておきます。

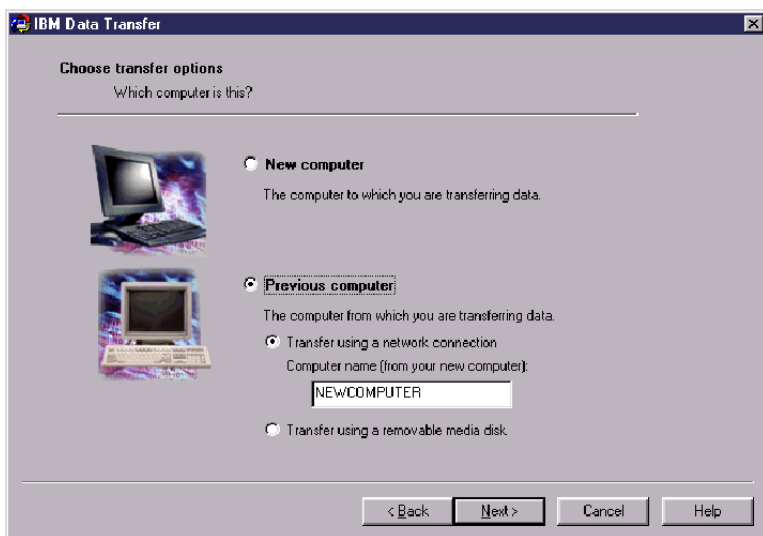
17. Windows が始動すると、アプリケーションはこのウィンドウに戻ります。「次へ (Next)」をクリックします。

注: Windows が再始動するときこのウィンドウが表示されず、新しいコンピューターの名前を入力するよう求めるウィンドウが表示される場合は、ステップ 18 にスキップします。



18. 「転送オプションの選択 (Choose Transfer Options)」ウィンドウで、「以前のコンピューター (Previous computer)」ラジオ・ボタンが選択されているか確認します。まだ選択していない場合は、「ネットワーク接続を使用して転送 (Transfer using a network connection)」用のラジオ・ボタンをクリックします。新しいコンピューターの名前 (新しいコンピューターからこれを書き留めておく必要があります) を入力し、「次へ (Next)」をクリ

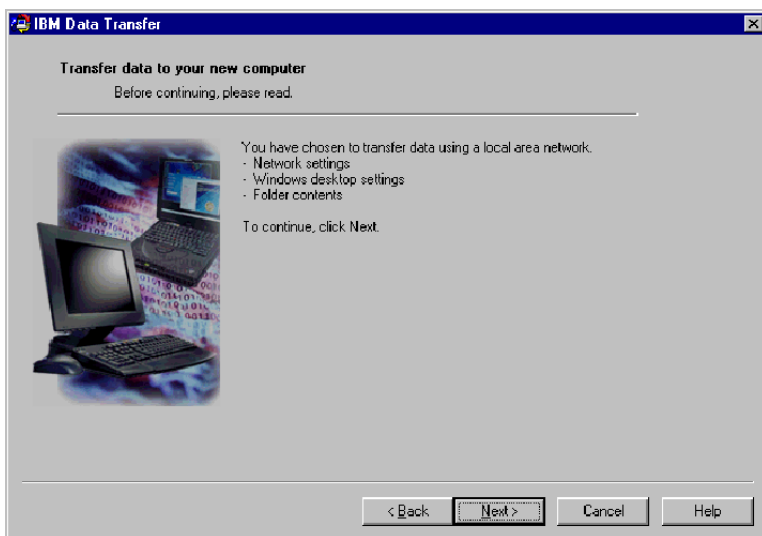
ックします。



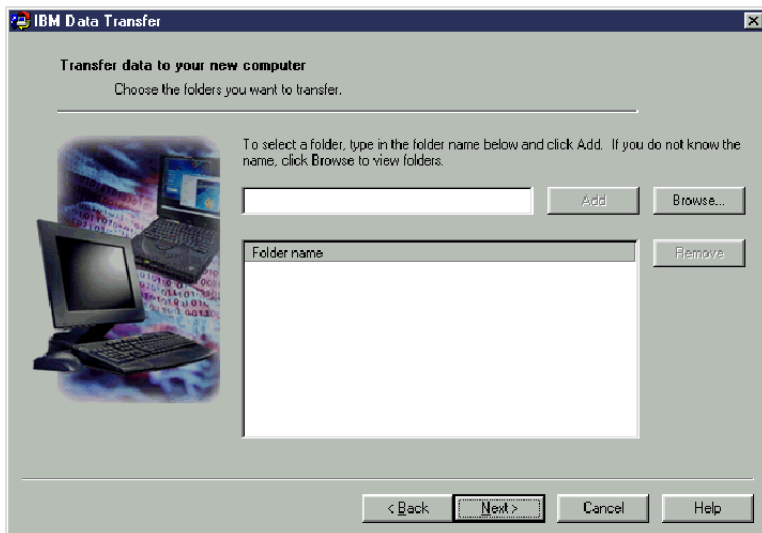
19. ウィンドウは、どの項目を転送するように選択したかを表示します。「次へ (Next)」をクリックします。

注: 次のウィンドウが表示されず、エラー・ウィンドウが開く場合、以前のコンピューターは新しいコンピューターに接続できません。エラー・ウィンドウの手順に従って、接続の問題を訂正します。特定のトラブルシューティングのヒントについては、C-1ページの『付録C. トラ

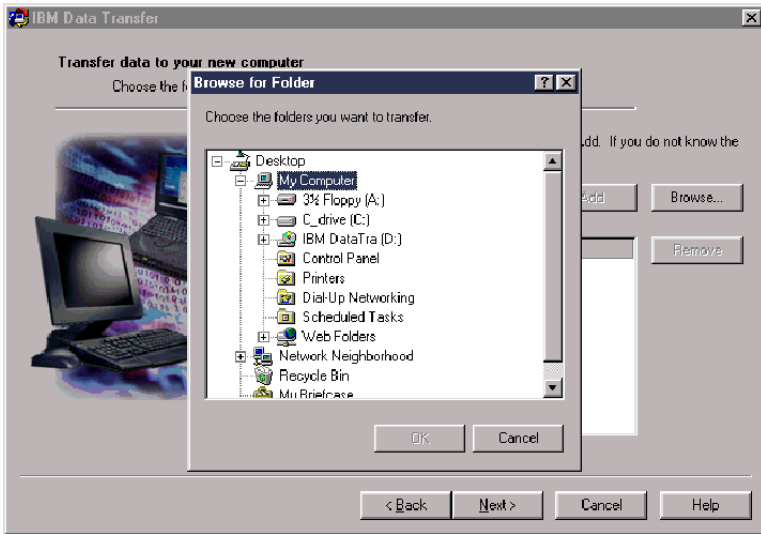
ブルシューティング、ヒント』を参照してください。



20. 次のウィンドウでは、転送されるフォルダーを選択できます。最初のボックスにフォルダー・パスを入力し、「Add (追加)」をクリックするか、「参照 (Browse)」をクリックして、フォルダーを探します。



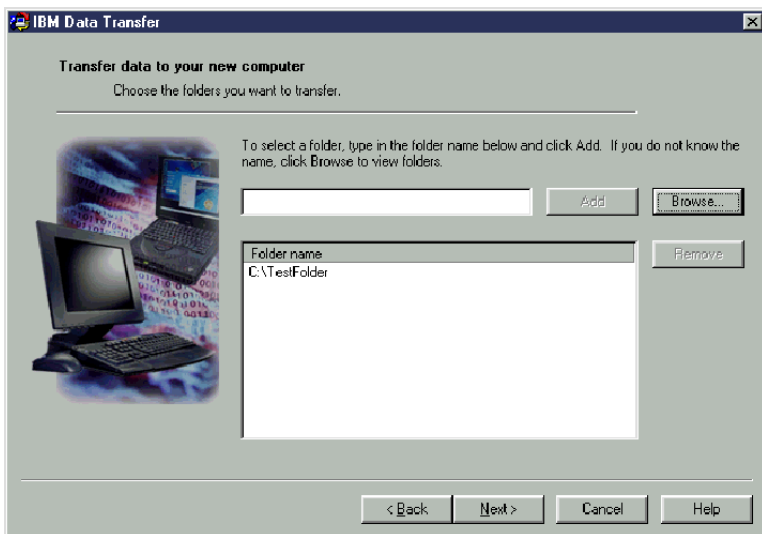
21. 「参照 (Browse)」をクリックした場合、転送されるフォルダーを選択することができるウィンドウが表示されます。フォルダーを選択し、「OK」をクリックします。転送したい追加のフォルダーごとに、繰り返します。選択されたフォルダーごとに、そのフォルダーの下のすべてのファイルおよびサブフォルダーが転送されます。



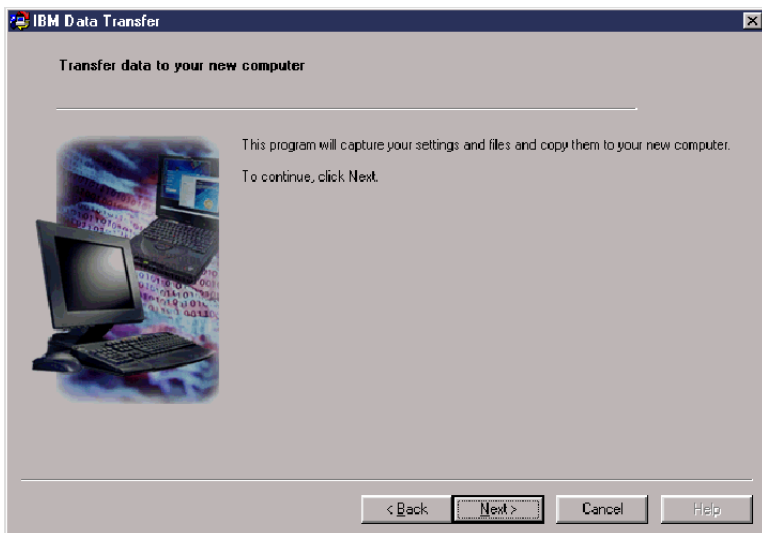
22. プログラムは、フォルダーを一番下のボックスに追加します。転送するフォルダーをすべて選択し終えたら、「次へ (Next)」をクリックします。

注: IBM データ転送ソフトウェアは、ソフトウェア・アプリケーションのマイグレーションには使用できず、データ・ファイルのみのマイグレーションにのみ使用されます。

ションに使用できます。

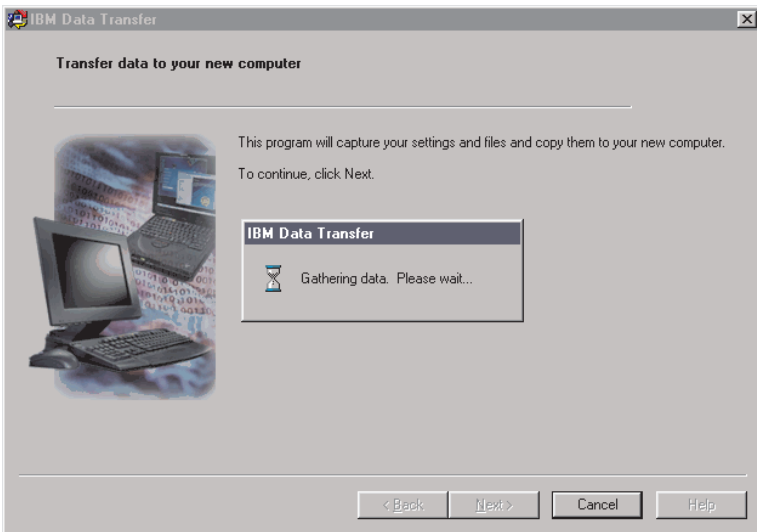


23. 次のウィンドウで、「次へ (Next)」をクリックします。

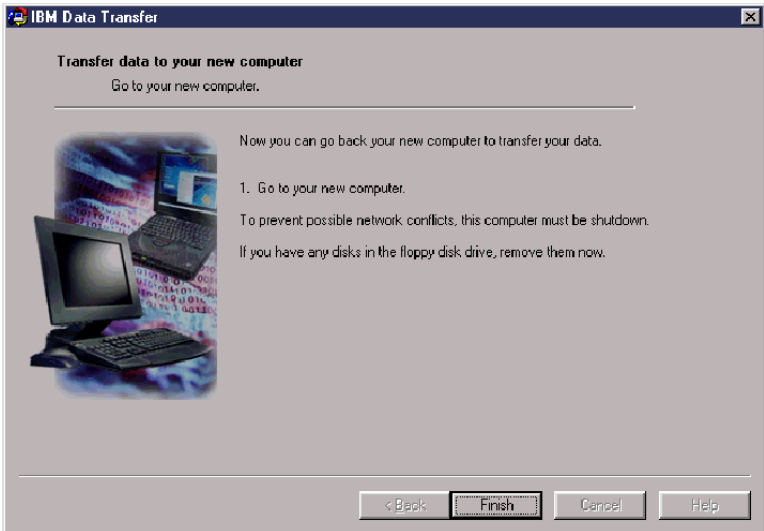


24. ウィンドウ「データを収集しています。お待ちください... (Gathering data. Please wait)」で、プログラムが転送を開始します。この処理は、転送中のデータの量に応じて、少し時間がかかります。処理を実行させ、処理中は他のプログラムを実行しないでください。

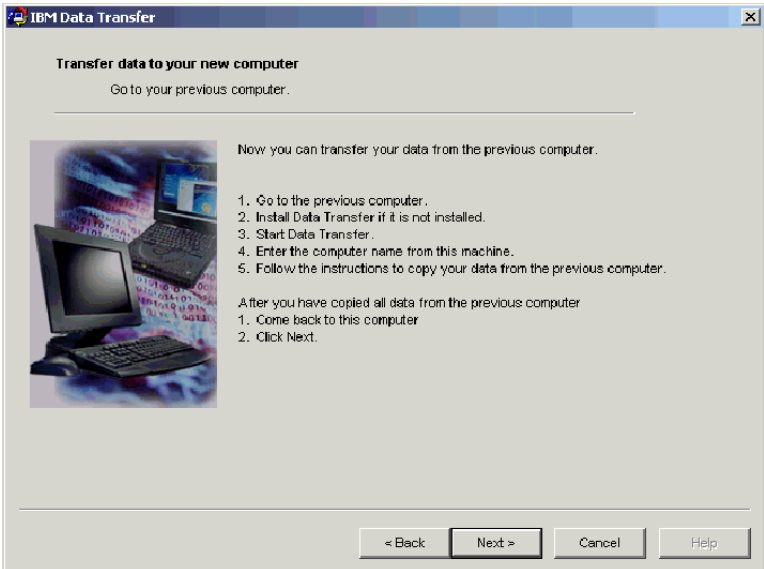
注: 以前のコンピューターには、一度に転送されるデータの量に等しい、空きハードディスク・スペースがある必要があります。それより大きい量のデータを転送したい場合は、何回か転送を実行することもできます。ハードディスクの空きスペースを検査したい場合は、「マイ コンピューター」アイコンをダブルクリックし、ハードディスク・ドライブを右クリックして、「プロパティ」を選択します。ハードディスクの「プロパティ」ウィンドウは、空きスペースの量を表示します。



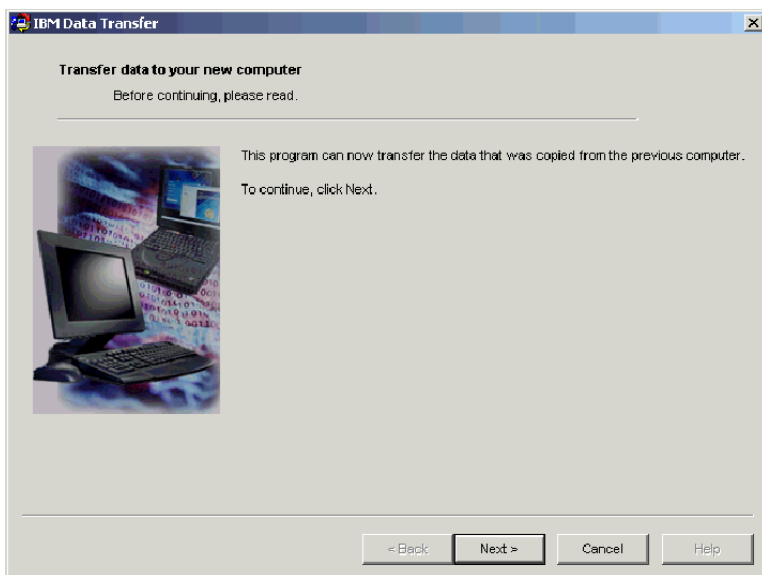
25. この部分の転送処理が完了したら、新しいウィンドウが表示されます。「完了 (**Finish**)」をクリックします。これで、以前のコンピューターが再始動します。コンピューターが再始動したら、以前のコンピューターのイーサネット・ポートからクロス・ケーブルを切り離します。



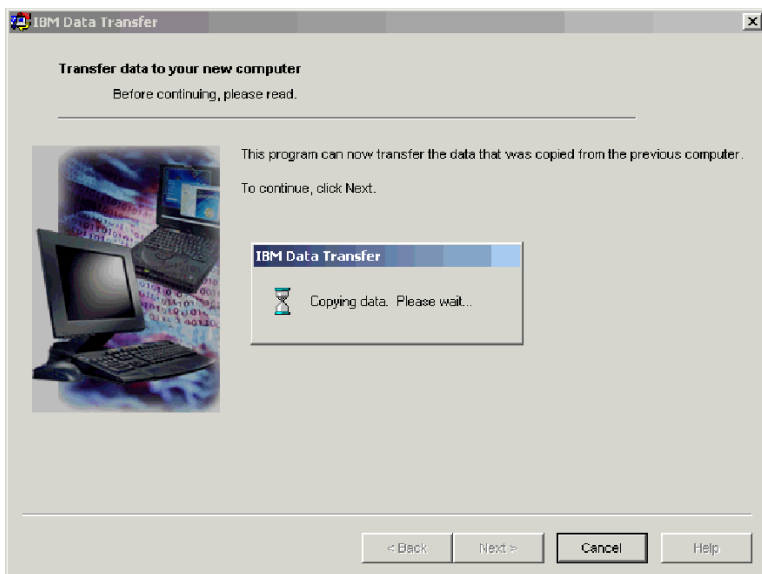
26. 新しいコンピューターのところに戻ります。次のウィンドウがまだ開いているはずですが。「次へ (**Next**)」をクリックして、転送処理を進めます。



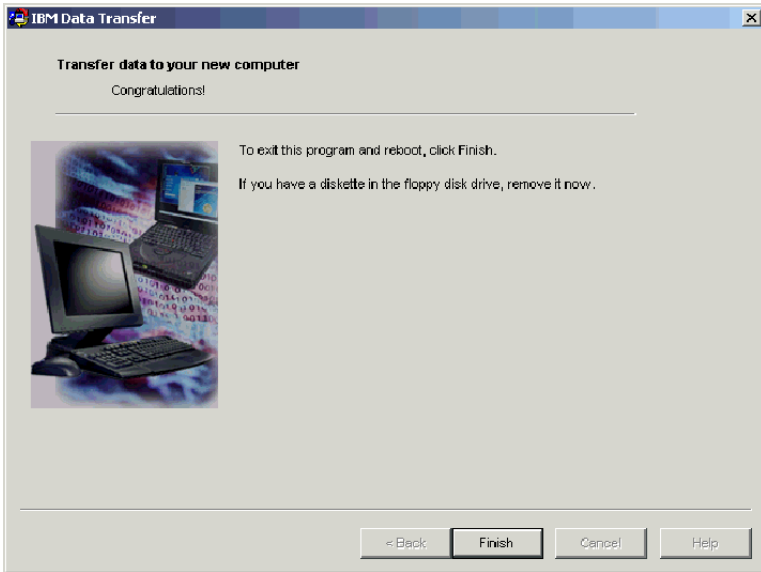
27. 次のウィンドウで「次へ (Next)」をクリックします。



28. ボックス付きのウィンドウが「データをコピーしています。お待ちください... (Copying data. Please wait.)」と表示します。プログラムは転送を終了します。この処理は、転送中のデータの量に応じて、少し時間がかかります。処理中は他のプログラムを実行しないでください。



29. 転送が完了したら、次のウィンドウが表示されます。「完了 (Finish)」をクリックします。新しいコンピューターが再始動します。



30. ファイルおよび印刷共有が使用不可にされていないか確認するために検査します。そうならない場合は、それらを使用不可にします。ファイルおよび印刷共有を検査および使用不可にすることについて詳しくは、C-1ページの『付録C. トラブルシューティング、ヒント』を参照してください。

データおよび設定がすべて転送されます。以前のコンピューターで転送されるように選択されたフォルダーは、新しいコンピューターの 同じパスに入っています。

たとえば、前のコンピューターからフォルダー C:\My Documents\Pictures を転送した場合は、「Pictures」のコンテンツは、新しいコンピューターの C:\My Documents\Pictures フォルダーに入ります。

「Pictures」フォルダーが新しいコンピューターにまだ存在していなかったとしたら、転送時に作成されます。以前のコンピューター上のドライブからフォルダーを転送する場合、フォルダーは以前のコンピューター上の C: ドライブ上の同じパスに入ります。たとえば、フォルダー “D:\Temp\Apps” を以前のコンピューターから転送する場合、“Apps” フォルダーのコンテンツは、新しいコンピューター上の “C:\Temp\Apps” フォルダーに入っているはずですが。

付録A. Help and service information

This section contains information on how to obtain warranty information on the World Wide Web and online and telephone technical support.

Warranty information on the World Wide Web

The IBM Machine Warranties Web site at http://www.ibm.com/servers/support/machine_warranties/ contains a worldwide overview of the IBM Limited Warranty for IBM Machines, a glossary of terms used in the Statement of Limited Warranty, Frequently Asked Questions (FAQ), and links to Product Support Web pages. The IBM Statement of Limited Warranty is available from this Web site in 29 languages in Portable Document Format (PDF).

Online technical support

Online technical support is available during the life of your product. Online assistance can be obtained through the Personal Computing Support Web site and the IBM Automated Fax System.

<i>Online technical support</i>	
IBM Personal Computing Support Web site	http://www.ibm.com/pc/support
IBM Automated Fax System	1-800-426-3395 (U.S. and Canada)

During the warranty period, assistance for replacement or exchange of defective components is available. In addition, if your IBM option is installed in an IBM computer, you might be entitled to service at your location. Your technical support representative can help you determine the best alternative.

Telephone technical support

Installation and configuration support through the HelpCenter will be withdrawn or made available for a fee, at IBM's discretion, 90 days after the option has been withdrawn from marketing. Additional support offerings, including step-by-step installation assistance, are available for a nominal fee.

To assist the technical support representative, have available as much of the following information as possible:

- Option name
- Option number
- Proof of purchase

- Computer manufacturer, model, serial number (if IBM), and manual
- Exact wording of the error message (if any)
- Description of the problem
- Hardware and software configuration information for your system

If possible, be at your computer. Your technical support representative might want to walk you through the problem during the call.

For the support telephone number and support hours by country, refer to the following table. If the number for your country or region is not listed, contact your IBM reseller or IBM marketing representative. Response time may vary depending on the number and nature of the calls received.

<i>Support 24 hours a day, 7 days a week</i>	
Canada (Toronto only)	416-383-3344
Canada (all other)	1-800-565-3344
U.S.A. and Puerto Rico	1-800-772-2227
All other countries and regions	Go to http://www.ibm.com/pc/support/ , and click Support Phone List .

付録B. Product warranty and notices

This section contains product warranty and notices information.

Warranty Statement

This section contains the warranty period for your product and the IBM Statement of Limited Warranty.

Machine - IBM Data Migration Kit **Warranty period*** - One year

** Contact your place of purchase for warranty service information. Some IBM Machines are eligible for on-site warranty service depending on the country where service is performed.*

IBM Statement of Limited Warranty

Z125-4753-06 8/2000

Part 1 - General Terms

This Statement of Limited Warranty includes Part 1 - General Terms and Part 2 - Country-unique Terms. The terms of Part 2 replace or modify those of Part 1. The warranties provided by IBM in this Statement of Limited Warranty apply only to Machines you purchase for your use, and not for resale, from IBM or your reseller. The term "Machine" means an IBM machine, its features, conversions, upgrades, elements, or accessories, or any combination of them. The term "Machine" does not include any software programs, whether pre-loaded with the Machine, installed subsequently or otherwise. Unless IBM specifies otherwise, the following warranties apply only in the country where you acquire the Machine. Nothing in this Statement of Limited Warranty affects any statutory rights of consumers that cannot be waived or limited by contract. If you have any questions, contact IBM or your reseller.

The IBM Warranty for Machines

IBM warrants that each Machine 1) is free from defects in materials and workmanship and 2) conforms to IBM's Official Published Specifications ("Specifications"). The warranty period for a Machine is a specified, fixed period commencing on its Date of Installation. The date on your sales receipt is the Date of Installation unless IBM or your reseller informs you otherwise.

If a Machine does not function as warranted during the warranty period, and IBM or your reseller are unable to either 1) make it do so or 2) replace it with one

that is at least functionally equivalent, you may return it to your place of purchase and your money will be refunded.

Extent of Warranty

The warranty does not cover the repair or exchange of a Machine resulting from misuse, accident, modification, unsuitable physical or operating environment, improper maintenance by you, or failure caused by a product for which IBM is not responsible. The warranty is voided by removal or alteration of Machine or parts identification labels.

THESE WARRANTIES ARE YOUR EXCLUSIVE WARRANTIES AND REPLACE ALL OTHER WARRANTIES OR CONDITIONS, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OR CONDITIONS OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THESE WARRANTIES GIVE YOU SPECIFIC LEGAL RIGHTS AND YOU MAY ALSO HAVE OTHER RIGHTS WHICH VARY FROM JURISDICTION TO JURISDICTION. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OR LIMITATION OF EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, SO THE ABOVE EXCLUSION OR LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU. IN THAT EVENT, SUCH WARRANTIES ARE LIMITED IN DURATION TO THE WARRANTY PERIOD. NO WARRANTIES APPLY AFTER THAT PERIOD.

Items Not Covered by Warranty

IBM does not warrant uninterrupted or error-free operation of a Machine.

Any technical or other support provided for a Machine under warranty, such as assistance via telephone with "how-to" questions and those regarding Machine set-up and installation, will be provided **WITHOUT WARRANTIES OF ANY KIND.**

Warranty Service

To obtain warranty service for a Machine, contact IBM or your reseller. If you do not register your Machine with IBM, you may be required to present proof of purchase.

During the warranty period, IBM or your reseller, if approved by IBM to provide warranty service, provides without charge certain types of repair and exchange service to keep Machines in, or restore them to, conformance with their Specifications. IBM or your reseller will inform you of the available types of service for a Machine based on its country of installation. At its discretion, IBM or your reseller will 1) either repair or exchange the failing Machine and 2)

provide the service either at your location or a service center. IBM or your reseller will also manage and install selected engineering changes that apply to the Machine.

Some parts of IBM Machines are designated as Customer Replaceable Units (called "CRUs"), e.g., keyboards, memory, or hard disk drives. IBM ships CRUs to you for replacement by you. You must return all defective CRUs to IBM within 30 days of your receipt of the replacement CRU. You are responsible for downloading designated Machine Code and Licensed Internal Code updates from an IBM Internet Web site or from other electronic media, and following the instructions that IBM provides.

When warranty service involves the exchange of a Machine or part, the item IBM or your reseller replaces becomes its property and the replacement becomes yours. You represent that all removed items are genuine and unaltered. The replacement may not be new, but will be in good working order and at least functionally equivalent to the item replaced. The replacement assumes the warranty service status of the replaced item. Many features, conversions, or upgrades involve the removal of parts and their return to IBM. A part that replaces a removed part will assume the warranty service status of the removed part.

Before IBM or your reseller exchanges a Machine or part, you agree to remove all features, parts, options, alterations, and attachments not under warranty service.

You also agree to

1. ensure that the Machine is free of any legal obligations or restrictions that prevent its exchange;
2. obtain authorization from the owner to have IBM or your reseller service a Machine that you do not own; and
3. where applicable, before service is provided:
 - a. follow the problem determination, problem analysis, and service request procedures that IBM or your reseller provides;
 - b. secure all programs, data, and funds contained in a Machine;
 - c. provide IBM or your reseller with sufficient, free, and safe access to your facilities to permit them to fulfill their obligations; and
 - d. inform IBM or your reseller of changes in a Machine's location.

IBM is responsible for loss of, or damage to, your Machine while it is 1) in IBM's possession or 2) in transit in those cases where IBM is responsible for the transportation charges.

Neither IBM nor your reseller is responsible for any of your confidential, proprietary or personal information contained in a Machine which you return to IBM or your reseller for any reason. You should remove all such information from the Machine prior to its return.

Limitation of Liability

Circumstances may arise where, because of a default on IBM's part or other liability, you are entitled to recover damages from IBM. In each such instance, regardless of the basis on which you are entitled to claim damages from IBM (including fundamental breach, negligence, misrepresentation, or other contract or tort claim), except for any liability that cannot be waived or limited by applicable laws, IBM is liable for no more than

1. damages for bodily injury (including death) and damage to real property and tangible personal property; and
2. the amount of any other actual direct damages, up to the charges (if recurring, 12 months' charges apply) for the Machine that is subject of the claim. For purposes of this item, the term "Machine" includes Machine Code and Licensed Internal Code.

This limit also applies to IBM's suppliers and your reseller. It is the maximum for which IBM, its suppliers, and your reseller are collectively responsible.

UNDER NO CIRCUMSTANCES IS IBM LIABLE FOR ANY OF THE FOLLOWING: 1) THIRD-PARTY CLAIMS AGAINST YOU FOR DAMAGES (OTHER THAN THOSE UNDER THE FIRST ITEM LISTED ABOVE); 2) LOSS OF, OR DAMAGE TO, YOUR RECORDS OR DATA; OR 3) SPECIAL, INCIDENTAL, OR INDIRECT DAMAGES OR FOR ANY ECONOMIC CONSEQUENTIAL DAMAGES, LOST PROFITS OR LOST SAVINGS, EVEN IF IBM, ITS SUPPLIERS OR YOUR RESELLER IS INFORMED OF THEIR POSSIBILITY. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OR LIMITATION OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THE ABOVE LIMITATION OR EXCLUSION MAY NOT APPLY TO YOU.

Governing Law

Both you and IBM consent to the application of the laws of the country in which you acquired the Machine to govern, interpret, and enforce all of your and IBM's rights, duties, and obligations arising from, or relating in any manner to, the subject matter of this Agreement, without regard to conflict of law principles.

Part 2 - Country-unique Terms

AMERICAS

BRAZIL

Governing Law: *The following is added after the first sentence:* Any litigation arising from this Agreement will be settled exclusively by the court of Rio de Janeiro.

NORTH AMERICA

Warranty Service: *The following is added to this Section:* To obtain warranty service from IBM in Canada or the United States, call 1-800-IBM-SERV (426-7378).

CANADA

Governing Law: *The following replaces "laws of the country in which you acquired the Machine" in the first sentence:* laws in the Province of Ontario.

UNITED STATES

Governing Law: *The following replaces "laws of the country in which you acquired the Machine" in the first sentence:* laws of the State of New York.

ASIA PACIFIC

AUSTRALIA

The IBM Warranty for Machines: *The following paragraph is added to this Section:* The warranties specified in this Section are in addition to any rights you may have under the Trade Practices Act 1974 or other similar legislation and are only limited to the extent permitted by the applicable legislation.

Limitation of Liability: *The following is added to this Section:* Where IBM is in breach of a condition or warranty implied by the Trade Practices Act 1974 or other similar legislation, IBM's liability is limited to the repair or replacement of the goods or the supply of equivalent goods. Where that condition or warranty relates to right to sell, quiet possession or clear title, or the goods are of a kind ordinarily acquired for personal, domestic or household use or consumption, then none of the limitations in this paragraph apply.

Governing Law: *The following replaces "laws of the country in which you acquired the Machine" in the first sentence:* laws of the State or Territory.

CAMBODIA, LAOS, AND VIETNAM

Governing Law: *The following replaces "laws of the country in which you acquired the Machine" in the first sentence:* laws of the State of New York.

The following is added to this Section: Disputes and differences arising out of or in connection with this Agreement shall be finally settled by arbitration which shall be held in Singapore in accordance with the rules of the International Chamber of Commerce (ICC). The arbitrator or arbitrators designated in conformity with those rules shall have the power to rule on their own competence

and on the validity of the Agreement to submit to arbitration. The arbitration award shall be final and binding for the parties without appeal and the arbitral award shall be in writing and set forth the findings of fact and the conclusions of law.

All proceedings shall be conducted, including all documents presented in such proceedings, in the English language. The number of arbitrators shall be three, with each side to the dispute being entitled to appoint one arbitrator.

The two arbitrators appointed by the parties shall appoint a third arbitrator before proceeding upon the reference. The third arbitrator shall act as chairman of the proceedings. Vacancies in the post of chairman shall be filled by the president of the ICC. Other vacancies shall be filled by the respective nominating party. Proceedings shall continue from the stage they were at when the vacancy occurred.

If one of the parties refuses or otherwise fails to appoint an arbitrator within 30 days of the date the other party appoints its, the first appointed arbitrator shall be the sole arbitrator, provided that the arbitrator was validly and properly appointed.

The English language version of this Agreement prevails over any other language version.

HONG KONG AND MACAU

Governing Law: *The following replaces "laws of the country in which you acquired the Machine" in the first sentence: laws of Hong Kong Special Administrative Region.*

INDIA

Limitation of Liability: *The following replaces items 1 and 2 of this Section:*

1. liability for bodily injury (including death) or damage to real property and tangible personal property will be limited to that caused by IBM's negligence;
2. as to any other actual damage arising in any situation involving nonperformance by IBM pursuant to, or in any way related to the subject of this Statement of Limited Warranty, IBM's liability will be limited to the charge paid by you for the individual Machine that is the subject of the claim.

JAPAN

Governing Law: *The following sentence is added to this Section: Any doubts concerning this Agreement will be initially resolved between us in good faith and in accordance with the principle of mutual trust.*

NEW ZEALAND

The IBM Warranty for Machines: *The following paragraph is added to this Section:* The warranties specified in this Section are in addition to any rights you may have under the Consumer Guarantees Act 1993 or other legislation which cannot be excluded or limited. The Consumer Guarantees Act 1993 will not apply in respect of any goods which IBM provides, if you require the goods for the purposes of a business as defined in that Act.

Limitation of Liability: *The following is added to this Section:* Where Machines are not acquired for the purposes of a business as defined in the Consumer Guarantees Act 1993, the limitations in this Section are subject to the limitations in that Act.

PEOPLE'S REPUBLIC OF CHINA (PRC)

Governing Law: *The following replaces this Section:* Both you and IBM consent to the application of the laws of the State of New York (except when local law requires otherwise) to govern, interpret, and enforce all your and IBM's rights, duties, and obligations arising from, or relating in any manner to, the subject matter of this Agreement, without regard to conflict of law principles.

Any disputes arising from or in connection with this Agreement will first be resolved by friendly negotiations, failing which either of us has the right to submit the dispute to the China International Economic and Trade Arbitration Commission in Beijing, the PRC, for arbitration in accordance with its arbitration rules in force at the time. The arbitration tribunal will consist of three arbitrators. The language to be used therein will be English and Chinese. An arbitral award will be final and binding on all the parties, and will be enforceable under the Convention on the Recognition and Enforcement of Foreign Arbitral Awards (1958).

The arbitration fee will be borne by the losing party unless otherwise determined by the arbitral award.

During the course of arbitration, this Agreement will continue to be performed except for the part which the parties are disputing and which is undergoing arbitration.

EUROPE, MIDDLE EAST, AFRICA (EMEA)

THE FOLLOWING TERMS APPLY TO ALL EMEA COUNTRIES: The terms of this Statement of Limited Warranty apply to Machines purchased from IBM or an IBM reseller.

Warranty Service:

If you purchase an IBM Machine in Austria, Belgium, Denmark, Estonia, Finland, France, Germany, Greece, Iceland, Ireland, Italy, Latvia, Lithuania, Luxembourg, Netherlands, Norway, Portugal, Spain, Sweden, Switzerland or United Kingdom, you may obtain warranty service for that Machine in any of those countries from either (1) an IBM reseller approved to perform warranty service or (2) from IBM. If you purchase an IBM Personal Computer Machine in Albania, Armenia, Belarus, Bosnia and Herzegovina, Bulgaria, Croatia, Czech Republic, Georgia, Hungary, Kazakhstan, Kirghizia, Federal Republic of Yugoslavia, Former Yugoslav Republic of Macedonia (FYROM), Moldova, Poland, Romania, Russia, Slovak Republic, Slovenia, or Ukraine, you may obtain warranty service for that Machine in any of those countries from either (1) an IBM reseller approved to perform warranty service or (2) from IBM.

If you purchase an IBM Machine in a Middle Eastern or African country, you may obtain warranty service for that Machine from the IBM entity within the country of purchase, if that IBM entity provides warranty service in that country, or from an IBM reseller, approved by IBM to perform warranty service on that Machine in that country. Warranty service in Africa is available within 50 kilometers of an IBM authorized service provider. You are responsible for transportation costs for Machines located outside 50 kilometers of an IBM authorized service provider.

Governing Law:

The applicable laws that govern, interpret and enforce rights, duties, and obligations of each of us arising from, or relating in any manner to, the subject matter of this Statement, without regard to conflict of laws principles, as well as Country-unique terms and competent court for this Statement are those of the country in which the warranty service is being provided, except that in 1) Albania, Bosnia-Herzegovina, Bulgaria, Croatia, Hungary, Former Yugoslav Republic of Macedonia, Romania, Slovakia, Slovenia, Armenia, Azerbaijan, Belarus, Georgia, Kazakhstan, Kyrgyzstan, Moldova, Russia, Tajikistan, Turkmenistan, Ukraine, and Uzbekistan, the laws of Austria apply; 2) Estonia, Latvia, and Lithuania, the laws of Finland apply; 3) Algeria, Benin, Burkina Faso, Cameroon, Cape Verde, Central African Republic, Chad, Congo, Djibouti, Democratic Republic of Congo, Equatorial Guinea, France, Gabon, Gambia, Guinea, Guinea-Bissau, Ivory Coast, Lebanon, Mali, Mauritania, Morocco, Niger, Senegal, Togo, and Tunisia, this Agreement will be construed and the legal relations between the parties will be determined in accordance with the French laws and all disputes arising out of this Agreement or related to its violation or execution, including summary proceedings, will be settled exclusively by the Commercial Court of Paris; 4) Angola, Bahrain, Botswana, Burundi, Egypt, Eritrea, Ethiopia, Ghana, Jordan, Kenya, Kuwait, Liberia, Malawi, Malta, Mozambique, Nigeria, Oman, Pakistan, Qatar, Rwanda, Sao Tome, Saudi Arabia, Sierra Leone, Somalia, Tanzania, Uganda, United Arab Emirates, United Kingdom, West Bank/Gaza, Yemen, Zambia, and Zimbabwe, this Agreement will be governed by English Law and disputes relating to it will be submitted to the

exclusive jurisdiction of the English courts; and 5) in Greece, Israel, Italy, Portugal, and Spain any legal claim arising out of this Statement will be brought before, and finally settled by, the competent court of Athens, Tel Aviv, Milan, Lisbon, and Madrid, respectively.

THE FOLLOWING TERMS APPLY TO THE COUNTRY SPECIFIED:

AUSTRIA AND GERMANY

The IBM Warranty for Machines: *The following replaces the first sentence of the first paragraph of this Section:* The warranty for an IBM Machine covers the functionality of the Machine for its normal use and the Machine's conformity to its Specifications.

The following paragraphs are added to this Section:

The minimum warranty period for Machines is six months. In case IBM or your reseller is unable to repair an IBM Machine, you can alternatively ask for a partial refund as far as justified by the reduced value of the unrepaired Machine or ask for a cancellation of the respective agreement for such Machine and get your money refunded.

Extent of Warranty: *The second paragraph does not apply.*

Warranty Service: *The following is added to this Section:* During the warranty period, transportation for delivery of the failing Machine to IBM will be at IBM's expense.

Limitation of Liability: *The following paragraph is added to this Section:* The limitations and exclusions specified in the Statement of Limited Warranty will not apply to damages caused by IBM with fraud or gross negligence and for express warranty.

The following sentence is added to the end of item 2: IBM's liability under this item is limited to the violation of essential contractual terms in cases of ordinary negligence.

EGYPT

Limitation of Liability: *The following replaces item 2 in this Section:* as to any other actual direct damages, IBM's liability will be limited to the total amount you paid for the Machine that is the subject of the claim. For purposes of this item, the term "Machine" includes Machine Code and Licensed Internal Code.

Applicability of suppliers and resellers (unchanged).

FRANCE

Limitation of Liability: *The following replaces the second sentence of the first paragraph of this Section:* In such instances, regardless of the basis on which you are entitled to claim damages from IBM, IBM is liable for no more than: *(items 1 and 2 unchanged).*

IRELAND

Extent of Warranty: *The following is added to this Section:* Except as expressly provided in these terms and conditions, all statutory conditions, including all warranties implied, but without prejudice to the generality of the foregoing all warranties implied by the Sale of Goods Act 1893 or the Sale of Goods and Supply of Services Act 1980 are hereby excluded.

Limitation of Liability: *The following replaces items one and two of the first paragraph of this Section:* 1. death or personal injury or physical damage to your real property solely caused by IBM's negligence; and 2. the amount of any other actual direct damages, up to 125 percent of the charges (if recurring, the 12 months' charges apply) for the Machine that is the subject of the claim or which otherwise gives rise to the claim.

Applicability of suppliers and resellers (unchanged).

The following paragraph is added at the end of this Section: IBM's entire liability and your sole remedy, whether in contract or in tort, in respect of any default shall be limited to damages.

ITALY

Limitation of Liability: *The following replaces the second sentence in the first paragraph:* In each such instance unless otherwise provided by mandatory law, IBM is liable for no more than: 1. *(unchanged)* 2. as to any other actual damage arising in all situations involving nonperformance by IBM pursuant to, or in any way related to the subject matter of this Statement of Warranty, IBM's liability, will be limited to the total amount you paid for the Machine that is the subject of the claim. *Applicability of suppliers and resellers (unchanged).*

The following replaces the third paragraph of this Section: Unless otherwise provided by mandatory law, IBM and your reseller are not liable for any of the following: *(items 1 and 2 unchanged)* 3) indirect damages, even if IBM or your reseller is informed of their possibility.

SOUTH AFRICA, NAMIBIA, BOTSWANA, LESOTHO AND SWAZILAND

Limitation of Liability: *The following is added to this Section:* IBM's entire liability to you for actual damages arising in all situations involving nonperformance by IBM in respect of the subject matter of this Statement of Warranty will be limited to the charge paid by you for the individual Machine that is the subject of your claim from IBM.

UNITED KINGDOM

Limitation of Liability: *The following replaces items 1 and 2 of the first paragraph of this Section:*

1. death or personal injury or physical damage to your real property solely caused by IBM's negligence;
2. the amount of any other actual direct damages or loss, up to 125 percent of the charges (if recurring, the 12 months' charges apply) for the Machine that is the subject of the claim or which otherwise gives rise to the claim;

The following item is added to this paragraph: 3. breach of IBM's obligations implied by Section 12 of the Sale of Goods Act 1979 or Section 2 of the Supply of Goods and Services Act 1982.

Applicability of suppliers and resellers (unchanged).

The following is added to the end of this Section: IBM's entire liability and your sole remedy, whether in contract or in tort, in respect of any default shall be limited to damages. This publication was developed for products and services offered in the U.S.A.

IBM may not offer the products, services, or features discussed in this document in other countries. Consult your local IBM representative for information on the products and services currently available in your area. Any reference to an IBM product, program, or service is not intended to state or imply that only that IBM product, program, or service may be used. Any functionally equivalent product, program, or service that does not infringe any IBM intellectual property right may be used instead. However, it is the user's responsibility to evaluate and verify the operation of any non-IBM product, program, or service.

IBM may have patents or pending patent applications covering subject matter described in this document. The furnishing of this document does not give you any license to these patents. You can send license inquiries, in writing, to:

*IBM Director of Licensing
IBM Corporation
North Castle Drive
Armonk, NY 10504-1785
U.S.A.*

The following paragraph does not apply to the United Kingdom or any country where such provisions are inconsistent with local law:

INTERNATIONAL BUSINESS MACHINES CORPORATION PROVIDES THIS PUBLICATION "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Some states do not allow disclaimer of express or implied warranties in certain transactions, therefore, this statement may not apply to you.

This information could include technical inaccuracies or typographical errors. Changes are periodically made to the information herein; these changes will be incorporated in new editions of the publication. IBM may make improvements and/or changes in the product(s) and/or the program(s) described in this publication at any time without notice.

IBM may use or distribute any of the information you supply in any way it believes appropriate without incurring any obligation to you. Any references in this publication to non-IBM Web sites are provided for convenience only and do not in any manner serve as an endorsement of those Web sites. The materials at those Web sites are not part of the materials for this IBM product, and use of those Web sites is at your own risk. Any performance data contained herein was determined in a controlled environment. Therefore, the result obtained in other operating environments may vary significantly. Some measurements may have been made on development-level systems and there is no guarantee that these measurements will be the same on generally available systems. Furthermore, some measurements may have been estimated through extrapolation. Actual results may vary. Users of this document should verify the applicable data for their specific environment.

Processing date data

This IBM hardware product and IBM software products that might be packaged with it have been designed, when used in accordance with their associated documentation, to process date data correctly within and between the 20th and 21st centuries, provided all other products (for example, software, hardware, and firmware) used with these products properly exchange accurate date data with them.

IBM cannot take responsibility for the date data processing capabilities of non-IBM products, even if those products are preinstalled or otherwise distributed by IBM. You should contact the vendors responsible for those products directly to determine the capabilities of their products and update them if needed. This IBM hardware product cannot prevent errors that might occur if software, upgrades, or peripheral devices you use or exchange data with do not process date data correctly.

The foregoing is a Year 2000 Readiness Disclosure.

Trademarks

The following terms are trademarks of the IBM Corporation in the United States or other countries or both:

IBM

HelpCenter

Microsoft and Windows are trademarks of Microsoft Corporation in the United States, other countries, or both.

Intel is a trademark of the Intel Corporation in the United States, other countries or both.

Other company, product, and service names may be trademarks or service marks of others.

Electronic Emissions Notices

IBM Data Migration Kit

Federal Communications Commission (FCC) statement

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult an IBM authorized dealer or service representative for help.

Properly shielded and grounded cables and connectors must be used in order to meet FCC emission limits. Proper cables and connectors are available from IBM authorized dealers. IBM is not responsible for any radio or television interference caused by using other than recommended cables and connectors or by

unauthorized changes or modifications to this equipment. Unauthorized changes or modifications could void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Responsible party:

International Business Machines Corporation
New Orchard Road
Armonk, NY 10504
Telephone: 1-919-543-2193



Tested To Comply
With FCC Standards

FOR HOME OR OFFICE USE

Industry Canada Class B emission compliance statement

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Avis de conformité a la réglementation d'Industrie Canada

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Deutsche EMV-Direktive (electromagnetische Verträglichkeit)

Zulassungsbeseinigunglaut dem Deutschen Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Geräten (EMVG) vom 30. August 1995 (bzw. der EMC EG Richtlinie 89/336):

Dieses Gerät ist berechtigt in Übereinstimmungmit dem Deutschen EMVG das EG-Konformitätszeichen - CE - zu führen. Verantwortlich für die Konformitätserklärung nach Paragraph 5 des EMVG ist die:

IBM Deutschland Informationssysteme GmbH, 70548 Stuttgart.

Informationen in Hinsicht EMVG Paragraph 3 Abs. (2) 2:

Das Gerät erfüllt die Schutzanforderungen nach EN 50082-1 und EN 55022 Klasse B.
--

EN 50082-1 Hinweis:

"Wird dieses Gerät in einer industriellen Umgebung betrieben (wie in EN 50082-2 festgelegt), dann kann es dabei eventuell gestört werden. In solch einem Fall ist der Abstand bzw. die Abschirmung zu der industriellen Störquelle zu vergrößern."

Anmerkung:

Um die Einhaltung des EMVG sicherzustellen sind die Geräte, wie in den IBM Handbüchern angegeben, zu installieren und zu betreiben.

European Union - emission directive

This product is in conformity with the protection requirements of EU Council Directive 89/366/ECC on the approximation of the laws of the Member States relating to electromagnetic compatibility.

IBM can not accept responsibility for any failure to satisfy the protection requirements resulting from a non-recommended modification of the product, including the fitting of non-IBM option cards.

This product has been tested and found to comply with the limits for Class B Information Technology Equipment according to European Standard EN 55022. The limits for Class B equipment were derived for typical residential environments to provide reasonable protection against interference with licensed communication devices.

Union Européenne - Directive Conformité électromagnétique

Ce produit est conforme aux exigences de protection de la Directive 89/336/EEC du Conseil de l'UE sur le rapprochement des lois des États membres en matière de compatibilité électromagnétique.

IBM ne peut accepter aucune responsabilité pour le manquement aux exigences de protection résultant d'une modification non recommandée du produit, y compris l'installation de cartes autres que les cartes IBM.

Ce produit a été testé et il satisfait les conditions de l'équipement informatique de Classe B en vertu de Standard européen EN 55022. Les conditions pour l'équipement de Classe B ont été définies en fonction d'un contexte résidentiel ordinaire afin de fournir une protection raisonnable contre l'interférence d'appareils de communication autorisés.

Unione Europea - Directiva EMC (Conformidad electromagnética)

Este producto satisface los requisitos de protección del Consejo de la UE, Directiva 89/336/CEE en lo que a la legislación de los Estados Miembros sobre compatibilidad electromagnética se refiere.

IBM no puede aceptar responsabilidad alguna si este producto deja de satisfacer dichos requisitos de protección como resultado de una modificación no recomendada del producto, incluyendo el ajuste de tarjetas de opción que no sean IBM.

Este producto ha sido probado y satisface los límites para Equipos Informáticos Clase B de conformidad con el Estándar Europeo EN 55022. Los límites para los equipos de Clase B se han establecido para entornos residenciales típicos a fin de proporcionar una protección razonable contra las interferencias con dispositivos de comunicación licenciados.

Union Europea - Normativa EMC

Questo prodotto è conforme alle normative di protezione ai sensi della Direttiva del Consiglio dell'Unione Europea 89/336/CEE sull'armonizzazione legislativa degli stati membri in materia di compatibilità elettromagnetica.

IBM non accetta responsabilità alcuna per la mancata conformità alle normative di protezione dovuta a modifiche non consigliate al prodotto, compresa l'installazione di schede e componenti di marca diversa da IBM.

Le prove effettuate sul presente prodotto hanno accertato che esso rientra nei limiti stabiliti per le apparecchiature di informatica Classe B ai sensi della Norma Europea EN 55022. I limiti delle apparecchiature della Classe B sono stati stabiliti al fine di fornire ragionevole protezione da interferenze mediante dispositivi di comunicazione in concessione in ambienti residenziali tipici.

이 기기는 가정용으로 전자파 적합등록을 기기로서

주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용 할 수 있습니다.

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づきクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

Japanese statement of compliance for products less than or equal to 20 A per phase

B-16 IBM データ・マイグレーション・キット: ユーザーズ・ガイド

高調波ガイドライン適合品

付録C. トラブルシューティング、ヒント

ここでは、トラブルシューティングの援助について説明します。

トラブルシューティング

データ・マイグレーションの実行で問題がある場合は、以下のトラブルシューティング手順を参照してください。エラー・メッセージが表示され、データ・マイグレーションの実行で問題がある場合は、以下の考えられる原因を参照してください。

1. 両方のコンピューターに正しくログオンしているか確認します。ログオン要件については、この表を参照してください。

新しいコンピューターのオペレーティング・システム	以前のコンピューターのオペレーティング・システム	ログオン要件
Windows 2000	Windows 2000	転送処理を実行するには、新しいコンピューターと以前のコンピューターに同じユーザー名とパスワードを使ってログオンする必要があります。そのユーザー名は、両方のマシンで「Administrators」グループの一部である必要があります。
Windows 2000	Windows 95、98、または Me	転送処理を実行するには、新しいコンピューターと以前のコンピューターに同じユーザー名とパスワードを使ってログオンする必要があります。そのユーザー名は、新しいマシンで「Administrators」グループの一部である必要があります。
Windows 95、98、または Me	Windows 95、98、または Me	転送処理を実行するには、どちらのマシンでも Windows にログオンする必要はありません。

Windows へのログオン、ユーザー・パスワードの変更、およびユーザー名が「Administrators」グループの一部であるかどうかの検査については、C-2ページの『ヒント』を参照してください。

注: オペレーティング・システムのすべての組み合わせがサポートされているわけではありません。このマニュアルの始めにある『サポートされているオペレーティング・システムの組み合わせ』のセクションを参照してください。

2. 新しいコンピューターと以前のコンピューターが同じコンピューター名をもたないことを確認するために検査します。同じコンピューター名をもつ場合は、それらの片方の名前を変更します。Windows 内のコンピューター名を検査および変更する方法については、『ヒント』を参照してください。
3. 以前のコンピューターに空きスペースが十分であることを確認します。データを正常に転送するには、以前のコンピューターが、一度に転送するデータの量と等しい空きスペースをもつ必要があります。C ドライブ上の空きスペースを検査して、十分なスペースがあることを確認します。ない場合は、一度により少ない量のデータを数回に分けて転送してマイグレーションを実行することができます。

ヒント

データ・マイグレーションの実行に関連した追加の手順については、このセクションのコンテンツを参照してください。

ユーザー名とパスワードを使つての Windows コンピューターへのログオン

データ・マイグレーションを正常に実行するには、1-20ページの『データ・マイグレーションの実行』に記載されたログオン手順に従う必要があります。新しいコンピューターまたは以前のコンピューターが Windows 2000 を実行している場合は、「Administrators」グループの一部であるユーザー名を使ってそのコンピューターにログオンする必要があります。新しいコンピューターが Windows 2000 を実行している場合は、同じユーザー名およびパスワードを使って新しいコンピューターと以前のコンピューターにログオンする必要があります。Windows にログオンする方法については、下記の手順を参照してください。

Windows 2000

「Administrators」グループの一部であるユーザー名を使って Windows 2000 マシンにログオンする必要があります。管理者のグループの一部であるユーザーのユーザー名とパスワード（これは、組み込まれた管理者アカウント、または「Administrators」グループの一部として作成したアカウントである可能性があります）を知っている場合は、C-3ページの『管理者グループの一部であるユーザー名を使つての Windows 2000 へのログオン』の下の手順に従ってください。管理者アカウントのパスワードを知らないか、ユーザー名が「Administrators」のグループの一部であるか分からない場合は、C-3ページの『Windows 2000 でユーザー名が管理者グループの一部であるかどうかの検査』の下の手順に従ってください。

管理者グループの一部であるユーザー名を使っての Windows 2000 へのログオン

1. 「Administrators」グループの一部であるユーザーとしてすでにログオンされている場合は、すべてのプログラムを閉じ、「スタート」をクリックして、「シャットダウン」にポイントします。
2. 「Windows のシャットダウン」ウィンドウで、「User のログオフ」を選択します。ここで、User は現在ログオンしているユーザー名です。「OK」をクリックします。
3. 「Windows へログオン」ボックスが開き、ユーザー名とパスワードを要求します。「ユーザー名」ボックスで、管理者グループの一部であるユーザー名を入力し、そのユーザーのパスワードをパスワード・ボックスに入力します。「OK」をクリックします。
4. Windows はそのユーザー名としてログオンします。

Windows 2000 でユーザー名が管理者グループの一部であるかどうかの検査

1. 「スタート」をクリックし、「設定」にポイントしてから、「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「コントロール パネル」で、「ユーザーとパスワード」をダブルクリックします。
3. 「ユーザー」タブで、「このコンピューターのユーザー」の下のパスワードを知っているユーザー名を見つけます。そのユーザー名について「Administrators」が「グループ」セクションの下にリストされているか検査します。リストされている場合は、そのユーザーは「Administrators」グループの一部です。そのユーザーとしてまだログオンされていない場合、『管理者グループの一部であるユーザー名を使っての Windows 2000 へのログオン』の下での上記の手順に従います。パスワードを知っているか、「Administrators」グループの一部であるユーザー名がない場合は、管理者に問い合わせ、「Administrator」ユーザー名パスワードを入手するか、「Administrators」グループにお客様のユーザー名を追加してもらいます。

Windows Me および Windows 98

1. 「スタート」をクリックしてから、「user のログオフ」をクリックします。ここで、user は、現在ログインしているユーザー名です（任意のユーザーとしてログオンすることはできません）。
2. 「Windows のログオフ」ダイアログ・ボックスは、「ログオフしますか?」というメッセージを表示します。「はい」をクリックします。
3. 既存のユーザー名とパスワードを使って Windows にログオンしようとしている場合は、「Windows パスワードの入力」ウィンドウにそれを入力します。「OK」をクリックすると、ログオンされます。
4. 新しいユーザー名を作成している場合は、新しいユーザー名を「ユーザー名:」ボックスに入力し、そのユーザー名用のパスワードを入力します。「OK」をクリックします。

5. 「Set Windows Password」ウィンドウが開きます。「Confirm new password:」ボックスに、新しいパスワードを入力します。「OK」をクリックすると、ログオンされます。

Windows 95

1. 「スタート」、次いで「Windows の終了」をクリックします。
2. 「Windows の終了」ウィンドウで、「アプリケーションを終了し、Windows にログオンし直す」を選択します。
3. 既存のユーザー名とパスワードを使って Windows にログオンしようとしている場合は、「Windows へようこそ」ウィンドウでそれを入力します。「OK」をクリックすると、ログオンされます。
4. 新しいユーザー名を作成している場合は、新しいユーザー名を「ユーザー名:」ボックスに入力し、そのユーザー名用のパスワードを入力します。「OK」をクリックします。
5. 「Set Windows Password」ウィンドウが開きます。「Confirm new password:」ボックスに、新しいパスワードを入力します。「OK」をクリックすると、ログオンされます。

Windows コンピューターでのユーザー名パスワードの変更

データ・マイグレーションを正常に実行するには、1-20ページの『データ・マイグレーションの実行』に記載されたログオン手順に従う必要があります。新しいコンピューターまたは以前のコンピューターが Windows 2000 を実行している場合は、「Administrators」グループの一部であるユーザー名を使ってそのコンピューターにログオンする必要があります。新しいコンピューターが Windows 2000 を実行している場合は、同じユーザー名およびパスワードを使って新しいコンピューターと以前のコンピューターにログオンする必要があります。

Windows でのユーザー名パスワードの変更についての情報が必要な場合は、下記の手順を参照してください。

Windows 2000

1. パスワードを変更したいユーザー名を使って Windows 2000 にログオンします。
2. キーボード上で **Control+Alt+Delete** を押します。
3. 「Windows のセキュリティ」ウィンドウで、「パスワードの変更...」ボタンをクリックします。
4. 「パスワードの変更」ウィンドウで、「古いパスワード」ボックスでそのユーザー用の現行のパスワードを入力します。
5. 「新しいパスワード」ボックスに新しいパスワードを入力してから、「新しいパスワードの確認」ボックスに新しいパスワードを再度入力します。「OK」をクリックします。
6. 「パスワードの変更」ウィンドウは、パスワードが変更されたことを示しています。「OK」をクリックします。
7. 「Windows のセキュリティ」ウィンドウで、「キャンセル」をクリックします。

8. Windows 2000 からログオフし、新しいパスワードを使用して再びログオンします。(詳しくは、C-3ページの『管理者グループの一部であるユーザー名を使つての Windows 2000 へのログオン』の下の手順を参照してください。)

Windows Me、Windows 98、Windows 95

1. パスワードを変更したいユーザー名を使って Windows にログオンします。
2. 「スタート」をクリックし、「設定」にポイントしてから、「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「コントロール パネル」で、「パスワード」をダブルクリックします。
4. 「パスワードのプロパティ」ウィンドウで、「パスワードの変更」タブをクリックします。
5. 「パスワードの変更」タブで、「Windows パスワードの変更...」をクリックします。
6. 「Windows パスワードの変更」ウィンドウが、メッセージ「ほかのパスワードを Windows パスワードと同じものに設定することもできます。」と一緒に表示される場合は、「OK」をクリックします。
7. 「Windows パスワードの変更」ウィンドウで、古いパスワードおよび新しいパスワードを入力し、新しいパスワードを確認します。「OK」をクリックします。
8. パスワードが正常に変更されたことを示すウィンドウが開きます。「OK」をクリックします。
9. 「パスワードのプロパティ」ウィンドウで「閉じる」をクリックします。

Windows コンピューターの名前の変更

データ・マイグレーションを正常に実行するためには、新しいコンピューターと以前のコンピューターが同じコンピューターをもつことはできません。コンピューターの名前を変更するには、以下の手順を参照してください。

Windows 2000

1. 「スタート」をクリックし、「設定」にポイントしてから、「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「コントロール パネル」ウィンドウで、「システム」アイコンをダブルクリックします。
3. 「システムのプロパティ」ウィンドウで、「ネットワーク ID」タブをクリックします。
4. 「ネットワーク ID」タブで、「プロパティ」ボタンをクリックします。
5. 「コンピュータ名」ボックスで、コンピューター用の新しい名前を入力します。「OK」をクリックします。
6. 「ネットワーク ID」ウィンドウが開き、コンピューターを再始動する必要があることを示します。「OK」をクリックすると、コンピューターが再始動します。

Windows Me、Windows 98、および Windows 95

1. 「スタート」をクリックし、「設定」にポイントしてから、「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「コントロール パネル」ウィンドウで、「ネットワーク」アイコンをダブルクリックします。
3. 「ネットワーク」ウィンドウで、「識別情報 (Windows 95 の場合は、ユーザー情報)」タブをクリックします。
4. 「識別情報 (ユーザー情報)」タブ上の「コンピュータ名」ボックスで、コンピューター用の新しい名前を入力します。「OK」をクリックします。
5. 「システム設定の変更」ウィンドウが開き、新しいコンピューターを再始動するよう促します。「Yes」をクリックすると、コンピューターが再始動します。

ファイルおよび印刷共有を使用不可にする

「Microsoft ネットワーク クライアントのファイルとプリンタの共有」コンポーネントは、ネットワーク上の他のコンピューターが、お使いのコンピューター上のリソースに Microsoft ネットワークを使用してアクセスできるようにします。データ・マイグレーション処理を完了したら、両方のコンピューターでファイルおよび印刷共有を使用不可にするのが賢明です。これを行うには、以下の手順に従ってください。

Windows 2000

1. 「スタート」をクリックし、「設定」にポイントしてから、「ネットワークとダイヤルアップ接続」をクリックします。「ネットワークとダイヤルアップ接続」ウィンドウが開きます。
2. 使用しているイーサネット・アダプター用の「ローカル エリア接続」の接続を右クリックしてから、「プロパティ」をクリックします。
3. 接続プロパティ・ウィンドウの「チェック マークがオンになっているコンポーネントがこの接続で使用されています」の下のボックスで、「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタの共有」のチェックがまだ外されていない場合は、チェックを外します。
4. 「OK」をクリックすると、接続プロパティ・ウィンドウが閉じます。

Windows Me、Windows 98、および Windows 95

1. 「スタート」をクリックし、「設定」にポイントしてから、「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「ネットワーク」をダブルクリックします。
3. 「ネットワークの設定」タブで、「ファイルとプリンタの共有」をクリックします。
4. 「ファイルとプリンタの共有」ウィンドウで、「ファイルを共有できるようにする」および「プリンタを共有できるようにする」がまだチェックを外されていない場合は、チェックを外します。



部品番号: 22P7603

Printed in Japan

(1P) P/N: 22P7603



日本アイ・ビー・エム株式会社

〒106-8711 東京都港区六本木3-2-12